

茨城支部 医療費等データ分析

〈 令和4年度データ 〉

留意点

- ・医療費には外来レセプトに突合できる調剤レセプト分を含みます。
- ・傷病情報が磁気データとして収集されていないレセプトが存在するため、**傷病名が不明なレセプトは除外**しています。
- ・地域別健診受診者のリスク保有割合における使用データは、茨城県内に居住し、健診を受診した被保険者及び被扶養者の情報に限られます。
- ・都道府県別医療費データは、年齢構成を含めた実際の傾向を見るため、年齢調整は行っていません。
- ・地域別医療費の使用データは、協会けんぽ茨城支部加入者における情報に限られ、地域固有の特徴を見るため、年齢調整後の値でグラフを作成しています。
- ・入院の傷病別1人当たり医療費の分析については、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。
- ・データの都合上、地域別医療費の使用データは請求ベース(レセプト点検による査定分が考慮されていないデータ)のため、全国計で集計しているデータと一致しない場合があります。
- ・生活習慣病にかかる集計疾病分類は、レセプトに主傷病フラグがある場合はその疾病を、主傷病フラグがない場合はレセプトの記載順で先頭の疾病を抽出し、社会保険表章用121項目疾病分類をもとに以下のとおり集計している。

各リスク	判定基準
①腹囲リスク	<ul style="list-style-type: none"> ・内臓脂肪面積が100cm²以上 ・内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上
②血圧リスク	<ul style="list-style-type: none"> ・収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療あり
③代謝リスク	<ul style="list-style-type: none"> ・空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり
④脂質リスク	<ul style="list-style-type: none"> ・中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療あり
メタボリック予備群	<ul style="list-style-type: none"> ・①かつ②～④のうち1項目に該当 ・非該当にはメタボリックリスク該当が含まれている
メタボリックリスク	<ul style="list-style-type: none"> ・①かつ②～④のうち2項目以上に該当

茨城支部の基本情報

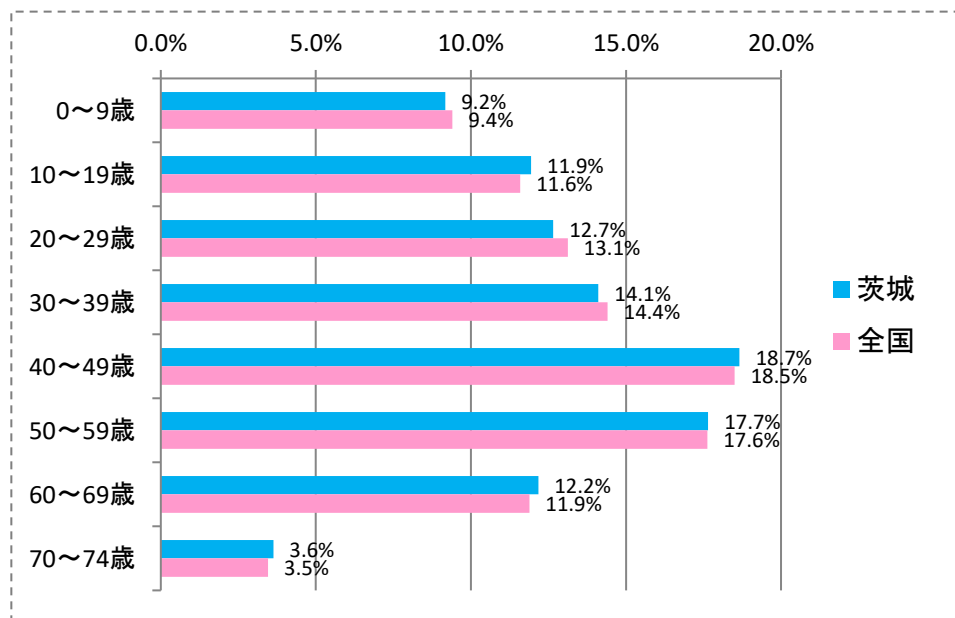
1. 加入者状況（※データ：協会けんぽ月報（令和5年3月））

・ 事業所数	45,142	事業所							
・ 加入者数	701,410	人	内訳（	男性	359,990	人	女性	341,420	人
・ 被保険者数	440,560	人	内訳（	男性	267,473	人	女性	173,087	人
・ 被扶養者数	260,850	人	内訳（	男性	92,517	人	女性	168,333	人

2. 年齢階級別 加入者数（※データ：加入者基本情報（令和5年3月））

（単位：人）

年齢階級別	総数			構成割合
		男性	女性	
総数	701,410	359,990	341,420	100.0%
0～9歳	64,164	32,686	31,478	9.1%
10～19歳	83,812	43,074	40,738	11.9%
20～29歳	88,783	45,571	43,212	12.7%
30～39歳	98,882	50,965	47,917	14.1%
40～49歳	130,686	67,680	63,006	18.6%
50～59歳	124,044	63,303	60,741	17.7%
60～69歳	85,554	43,996	41,558	12.2%
70～74歳	25,485	12,715	12,770	3.6%

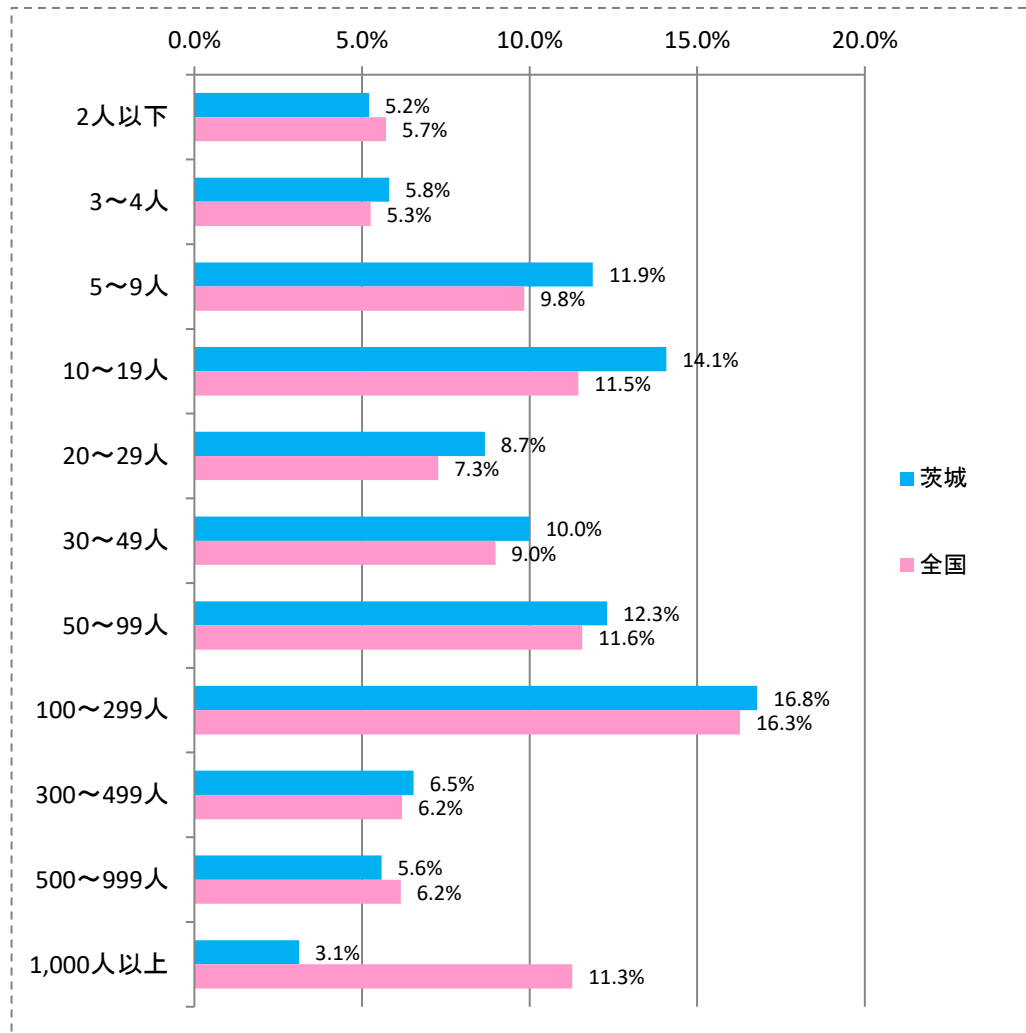


加入者割合を茨城支部と全国平均で比較すると、10歳代、40歳代以降の割合について、茨城支部が全国平均を上回っている。

3. 事業所規模別 被保険者数 (※データ:協会けんぽ月報(令和5年3月) ※任意継続被保険者数(3,152人)を除く)

(単位:人)

事業所規模	被保険者数	構成割合
総数	437,408	100.0%
2人以下	22,780	5.2%
3～4人	25,428	5.8%
5～9人	51,997	11.9%
10～19人	61,566	14.1%
20～29人	37,897	8.7%
30～49人	43,731	10.0%
50～99人	53,846	12.3%
100～299人	73,461	16.8%
300～499人	28,611	6.5%
500～999人	24,425	5.6%
1,000人以上	13,666	3.1%



(参考) 事業所規模別事業所数

(単位:件)

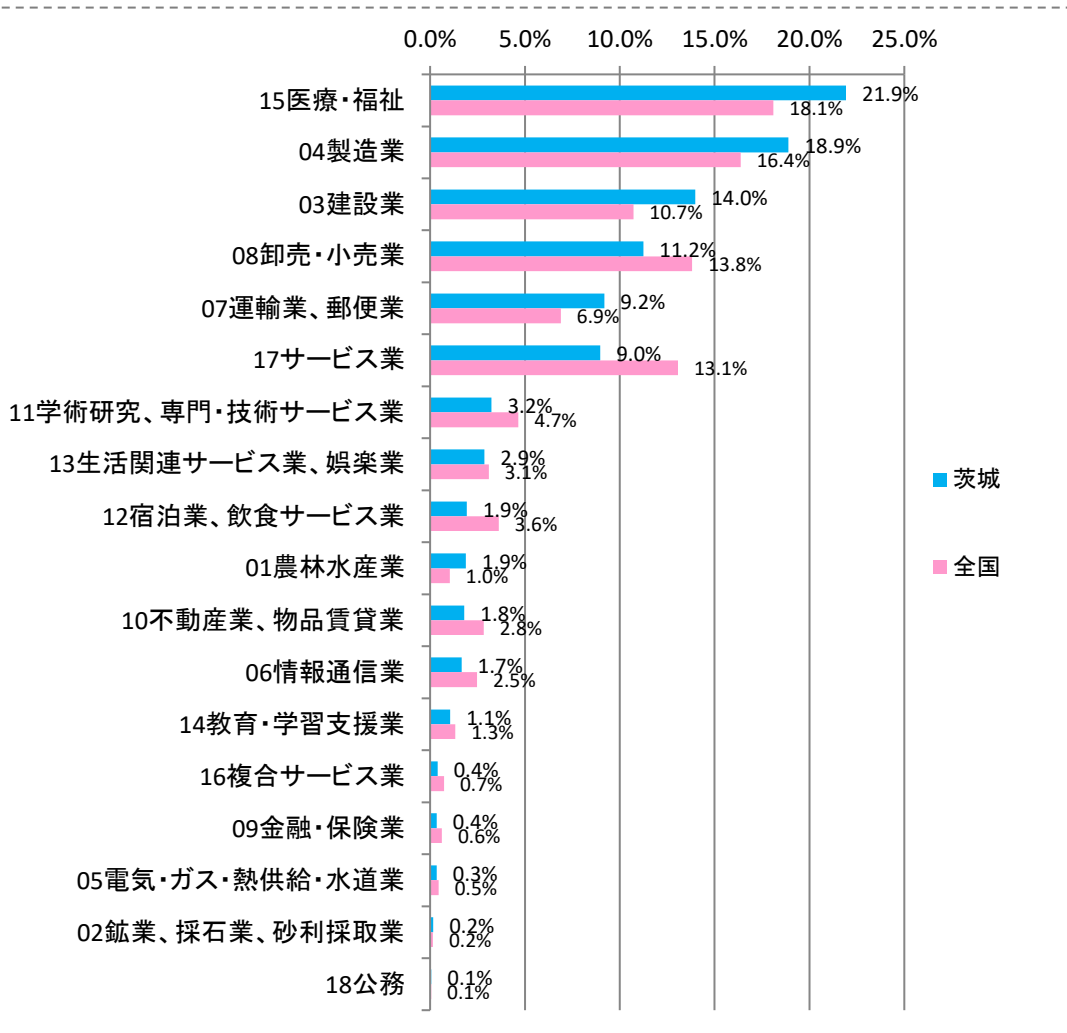
事業所規模	事業所数	構成割合
総数	45,142	100.0%
～9人	36,448	80.7%
10～99人	8,126	18.0%
100～299人	451	1.0%
300人以上	117	0.3%

茨城支部の事業所規模別事業所数は80%以上が9人以下の事業所で、300人以上の事業所は1%にも満たない

4. 事業所業態別 被保険者数 (※データ:協会けんぽ月報(令和5年3月) ※任意継続被保険者数(3,152人)を除く ※業態は「日本標準産業分類」により分類)

(単位:人)

業態別	被保険者数	構成割合
総計	437,408	100.0%
15医療・福祉	95,914	21.9%
04製造業	82,656	18.9%
03建設業	61,121	14.0%
08卸売・小売業	49,198	11.2%
07運輸業、郵便業	40,165	9.2%
17サービス業	39,235	9.0%
11学術研究、専門・技術サービス業	14,179	3.2%
13生活関連サービス業、娯楽業	12,516	2.9%
12宿泊業、飲食サービス業	8,488	1.9%
01農林水産業	8,270	1.9%
10不動産業、物品賃貸業	7,903	1.8%
06情報通信業	7,299	1.7%
14教育・学習支援業	4,633	1.1%
16複合サービス業	1,741	0.4%
09金融・保険業	1,536	0.4%
05電気・ガス・熱供給・水道業	1,515	0.3%
02鉱業、採石業、砂利採取業	734	0.2%
18公務	305	0.1%

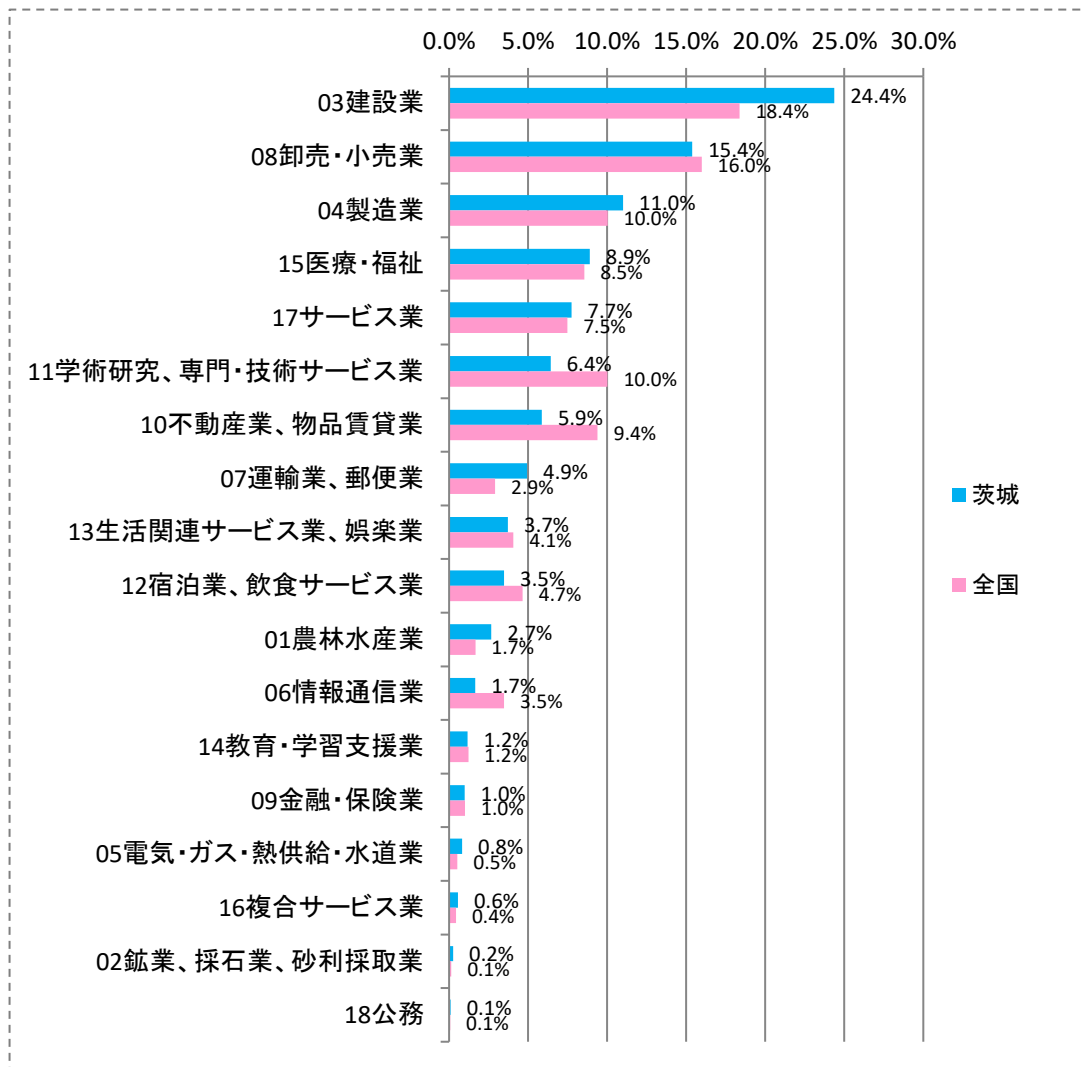


茨城支部の被保険者数上位5業態は全国平均に比べ、「医療・福祉」「製造業」「建設業」「運輸業・郵便業」の割合が高く、「卸売・小売業」の割合が低い。

5. 事業所業態別 事業所数 (※データ:協会けんぽ月報(令和5年3月) ※業態は「日本標準産業分類」により分類)

(単位:件)

業態別	事業所数	構成割合
総計	45,142	100.0%
03建設業	10,996	24.4%
08卸売・小売業	6,940	15.4%
04製造業	4,967	11.0%
15医療・福祉	4,014	8.9%
17サービス業	3,494	7.7%
11学術研究、専門・技術サービス業	2,900	6.4%
10不動産業、物品賃貸業	2,650	5.9%
07運輸業、郵便業	2,226	4.9%
13生活関連サービス業、娯楽業	1,683	3.7%
12宿泊業、飲食サービス業	1,572	3.5%
01農林水産業	1,203	2.7%
06情報通信業	745	1.7%
14教育・学習支援業	529	1.2%
09金融・保険業	445	1.0%
05電気・ガス・熱供給・水道業	373	0.8%
16複合サービス業	252	0.6%
02鉱業、採石業、砂利採取業	112	0.2%
18公務	41	0.1%

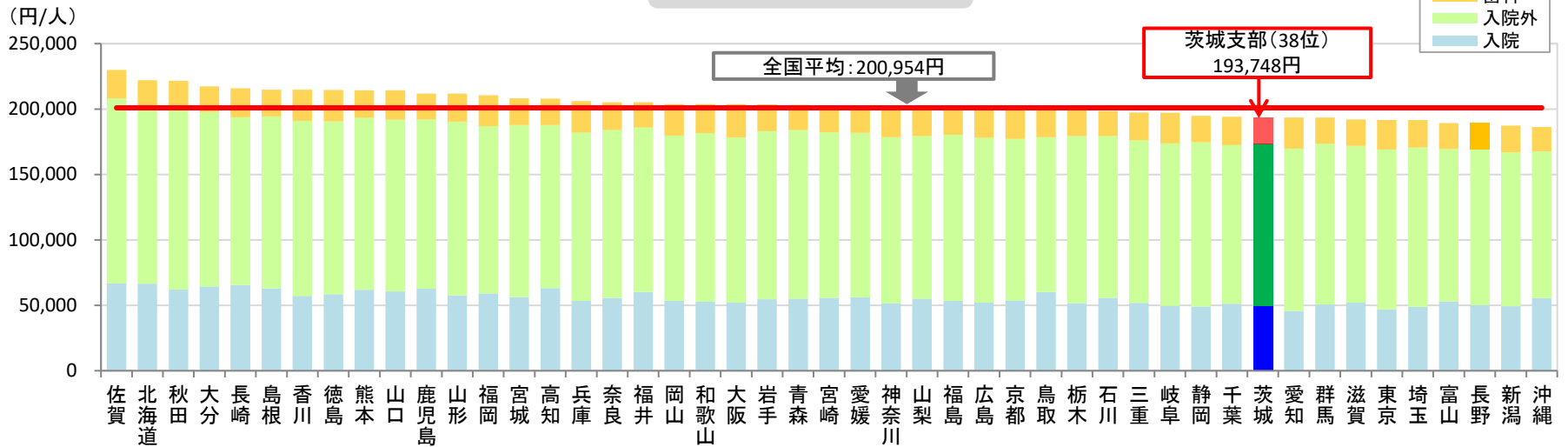


茨城支部における構成割合上位5業態は、「卸売・小売業」を除きすべて全国平均より高く、特に「建設業」の割合が高い。

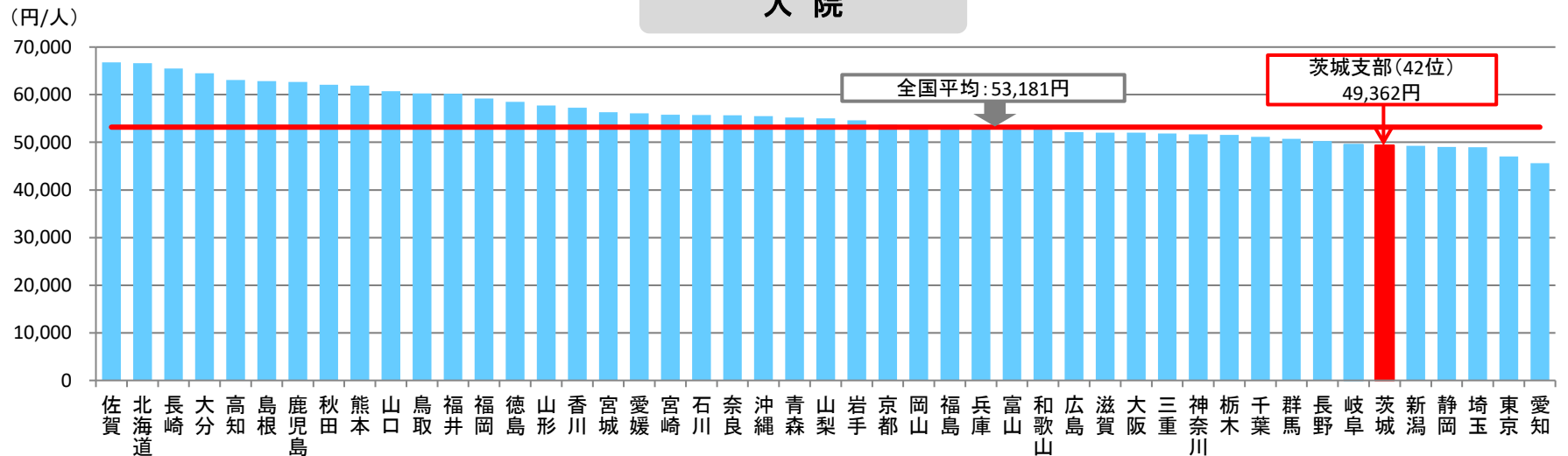
令和4年度 加入者1人当たり医療費

データ: 医療費基本情報、加入者基本情報
年次: 令和4年度

全診療種別



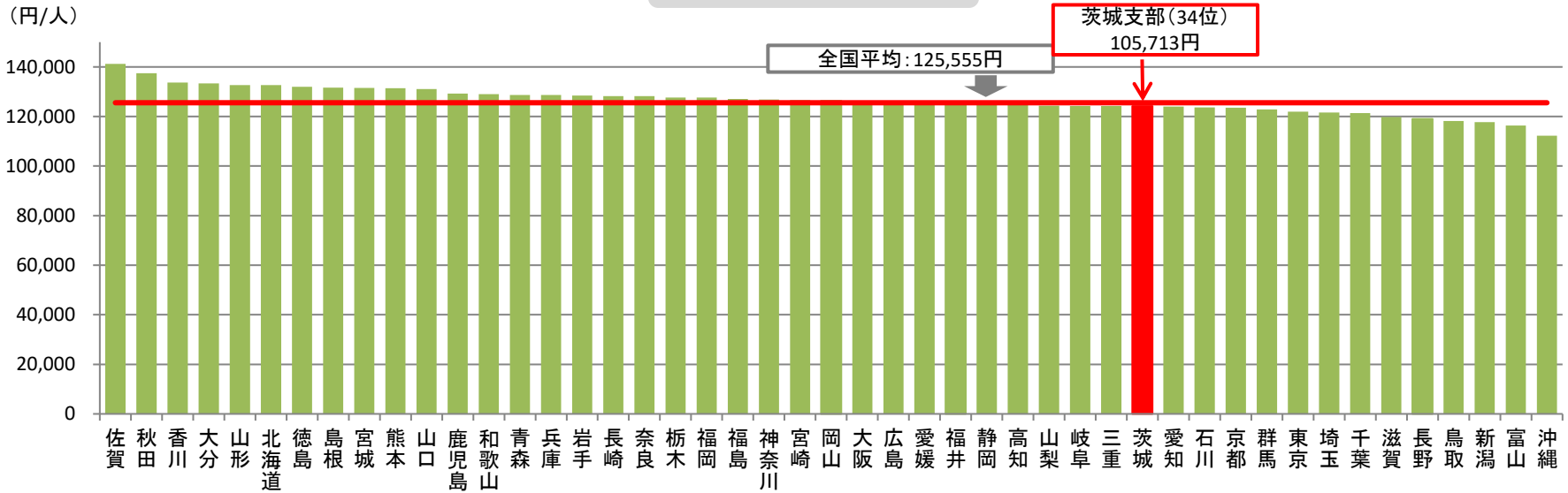
入院



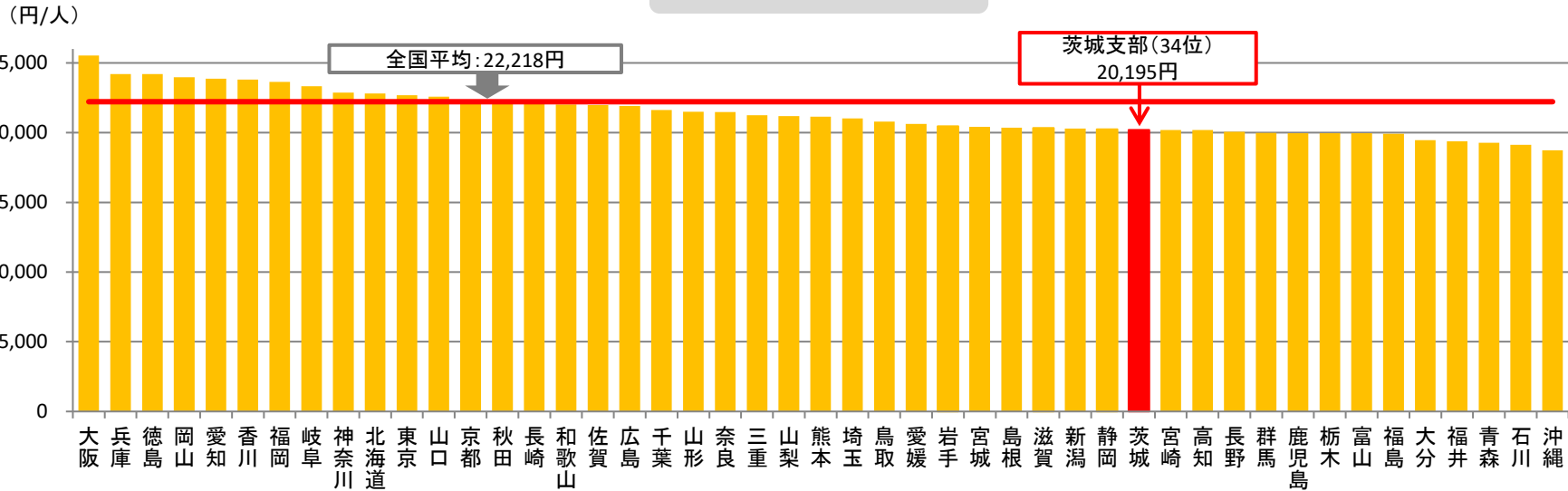
令和4年度 加入者1人当たり医療費

データ: 医療費基本情報、加入者基本情報
年次: 令和4年度

入院外

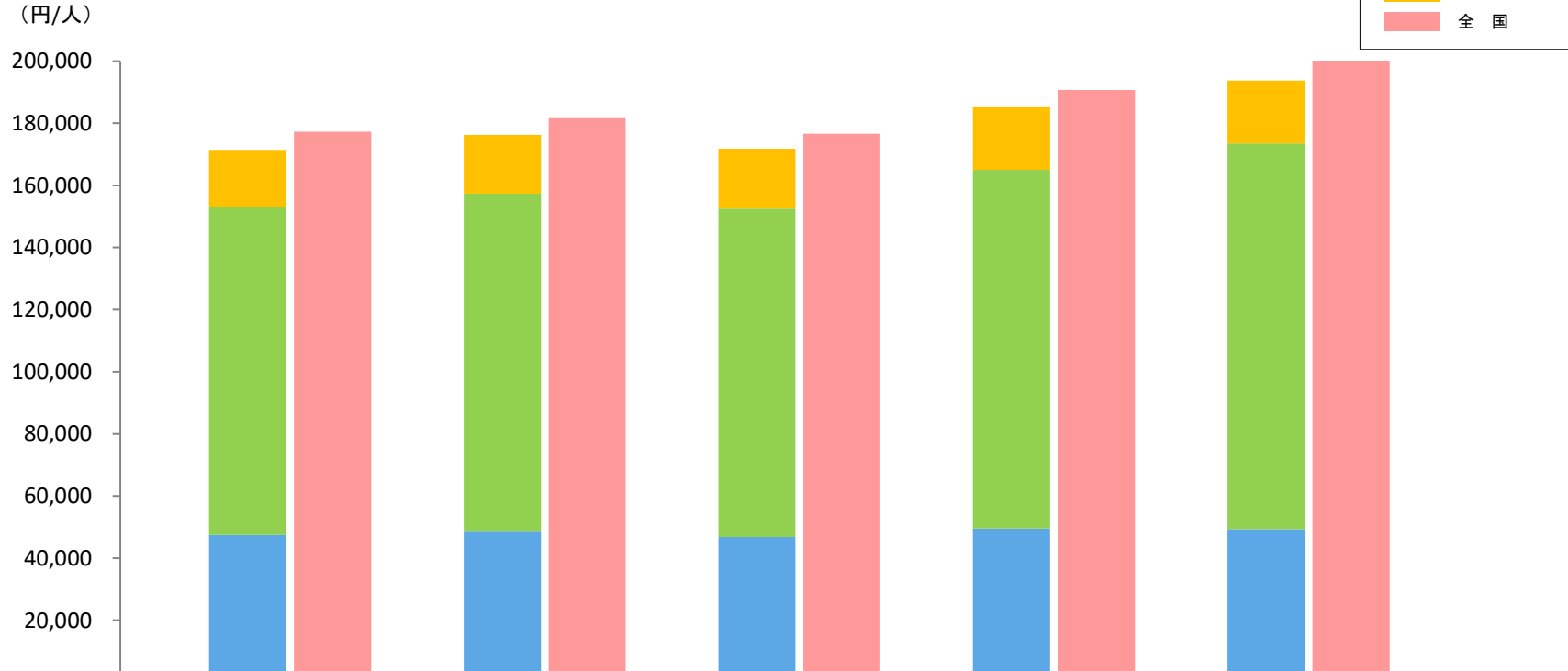
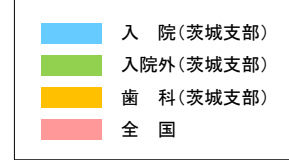


歯科



加入者1人当たり医療費 経年比較

データ: 医療費基本情報、加入者基本情報
年次: 平成30~令和4年度



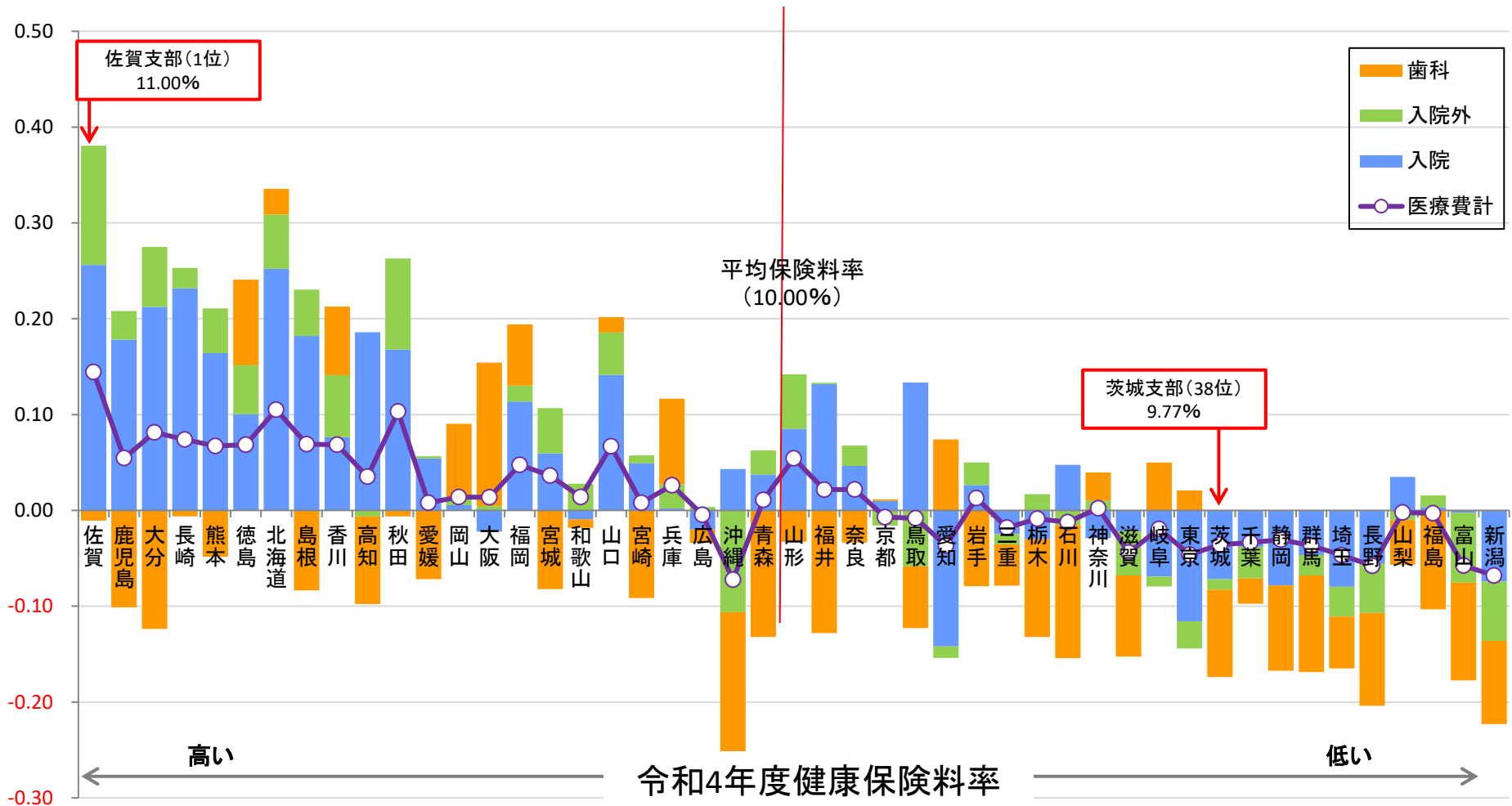
	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
	前年度 伸び率	前年度 伸び率	前年度 伸び率	前年度 伸び率	前年度 伸び率	前年度 伸び率	前年度 伸び率	伸び率			
								前年度対比	H30年度比		
茨城支部	171,465	+3.9%	176,248	+2.8%	171,861	-2.5%	185,108	+7.7%	193,748	+4.7%	+13.0%
全国	177,308	+3.9%	181,661	+2.5%	176,650	-2.8%	190,775	+8.0%	200,954	+5.3%	+13.3%

・茨城支部の加入者1人当たり医療費は、全国平均と比較して低いが、年々増加傾向にある。
・平成30年度からの伸び率について、茨城支部、全国ともに10.0%以上と高い。

令和4年度 加入者1人あたり医療費の全国平均かい離

データ: 医療費基本情報、加入者基本情報
年次: 令和4年度

(全国平均を0とした場合の、1人あたり医療費のかい離状況)



保険料率の高い支部ほど医療費も高く、平均よりも高い方へかい離している傾向にある。茨城支部はどの診療行為でも全国平均を下回っている。

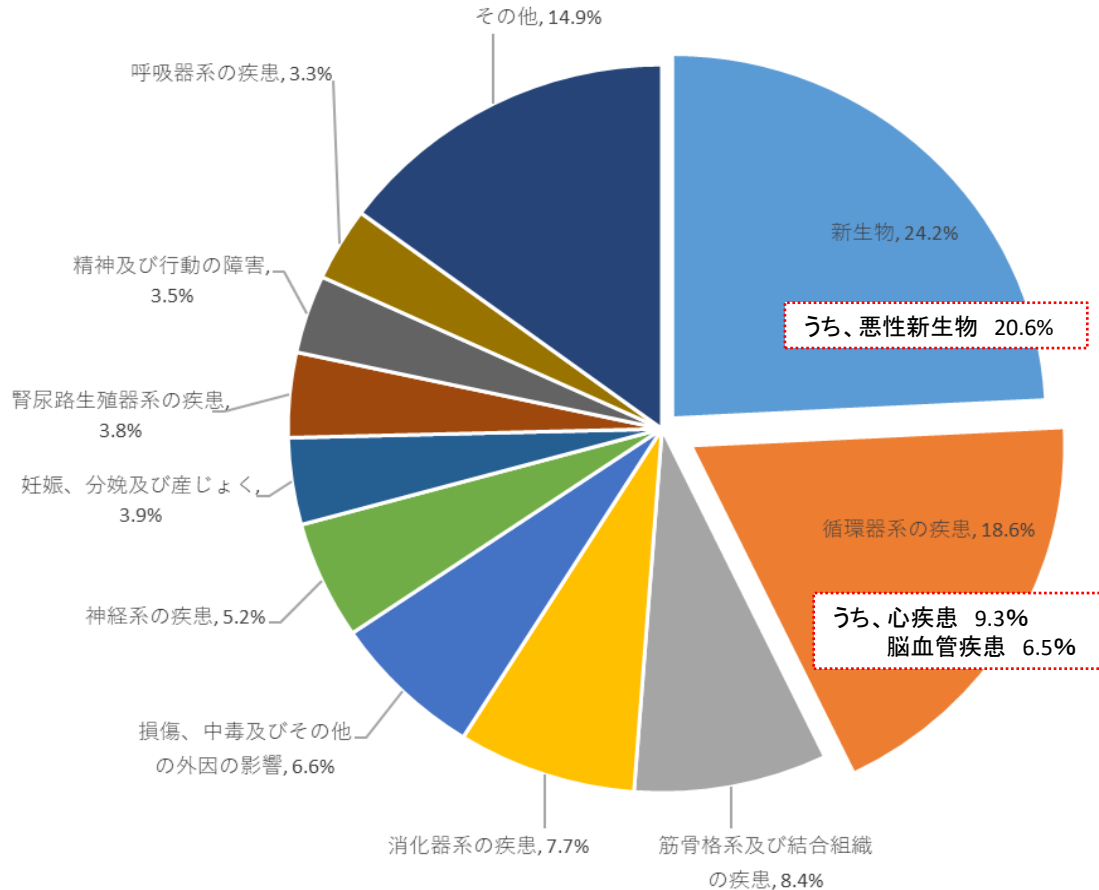
令和4年度 加入者 疾病別医療費(入院)

※傷病名が不明なレセプトは除く

データ: 医療費基本情報、加入者基本情報
年次: 令和4年度

生活習慣病が占める割合:
38.0%
(全国37.5%)

茨城支部の内訳



茨城支部と全国の構成比 上位10疾病

順位	傷病名	構成比	全国の構成比
1	新生物	24.2%	24.1%
2	循環器系の疾患	18.6%	18.7%
3	筋骨格系及び結合組織の疾患	8.4%	8.1%
4	消化器系の疾患	7.7%	7.3%
5	損傷、中毒及びその他の外因の影響	6.6%	7.2%
6	神経系の疾患	5.2%	4.7%
7	妊娠、分娩及び産じょく	3.9%	4.0%
8	腎尿路生殖器系の疾患	3.8%	3.8%
9	精神及び行動の障害	3.5%	3.7%
10	呼吸器系の疾患	3.3%	3.3%

は全国の構成比より高い項目

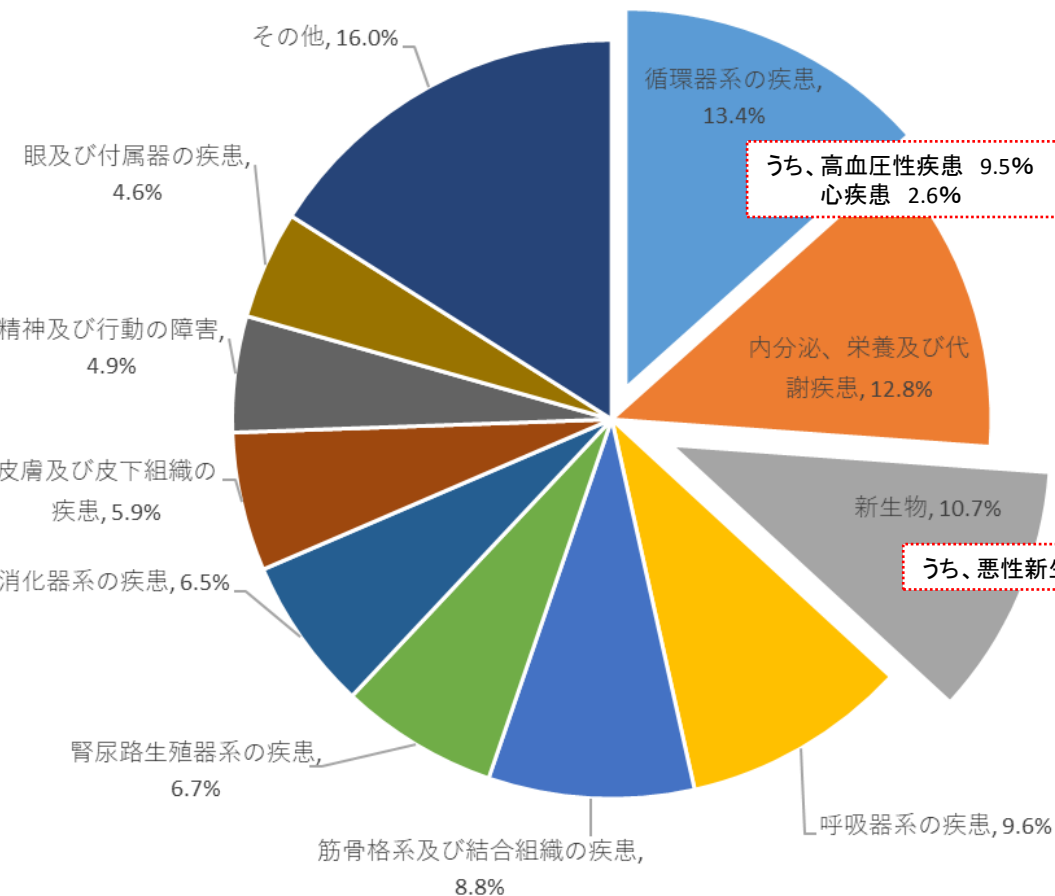
令和4年度 加入者 疾病別医療費(入院外)

※傷病名が不明なレセプトは除く

データ: 医療費基本情報、加入者基本情報
年次: 令和4年度

茨城支部の内訳

生活習慣病が占める割合:
32.0%
(全国30.3%)



茨城支部と全国の構成比 上位10疾病

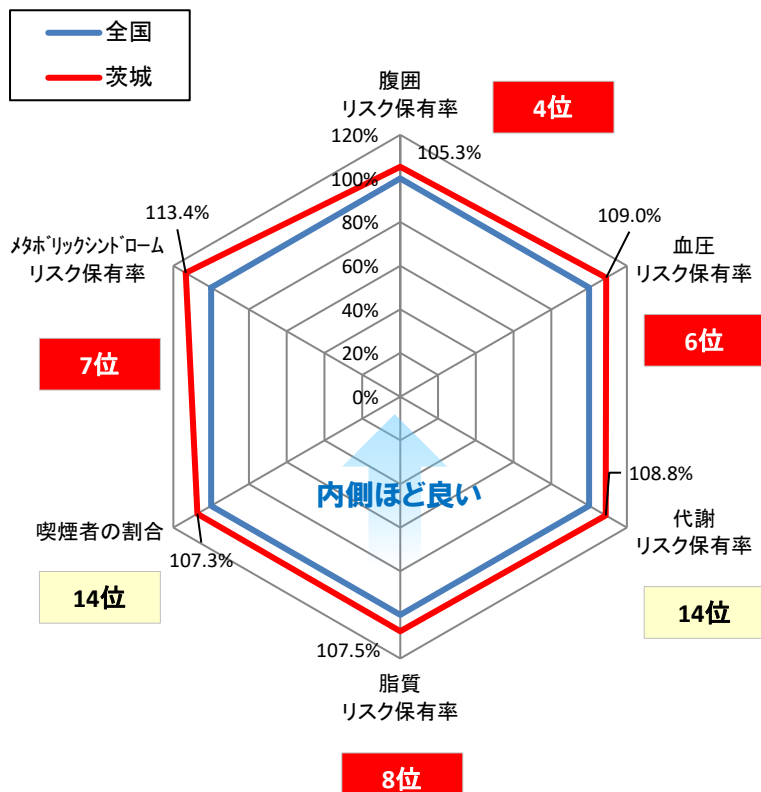
順位	傷病名	構成比	全国の構成比
1	循環器系の疾患	13.4%	12.4%
2	内分泌、栄養及び代謝疾患	12.8%	12.2%
3	新生物	10.7%	11.0%
4	呼吸器系の疾患	9.6%	10.1%
5	筋骨格系及び結合組織の疾患	8.8%	8.4%
6	腎尿路生殖器系の疾患	6.7%	7.2%
7	消化器系の疾患	6.5%	6.5%
8	皮膚及び皮下組織の疾患	5.9%	6.3%
9	精神及び行動の障害	4.9%	5.2%
10	眼及び付属器の疾患	4.6%	4.7%

は全国の構成比より高い項目

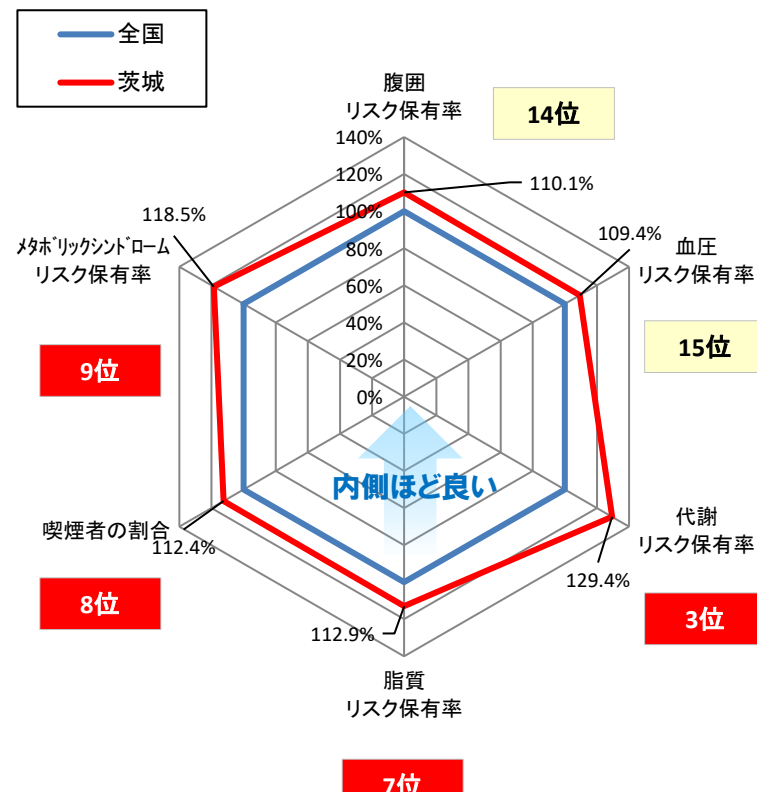
※順位は、リスク保有率がもっとも高い支部を1位としています。

※データは被保険者(35~74歳)が対象の健診結果に基づくため、被扶養者が対象となる特定健康診査データは含みません。

生活習慣病リスク(男性)



生活習慣病リスク(女性)



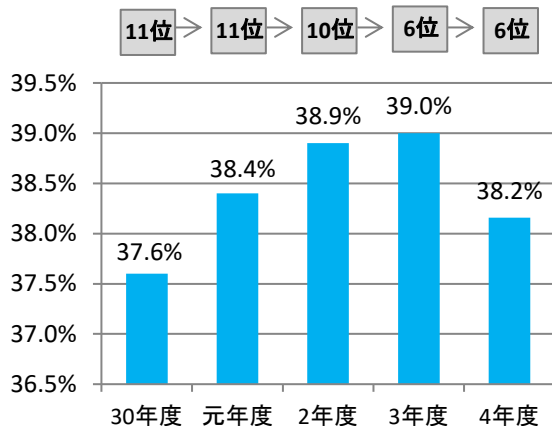
男女ともに全国平均より高い。特にメタリックシンドロームリスク、脂質リスクにおいて男女ともにワースト10位以内である。

リスク保有率の経年変化(茨城支部・男女計)

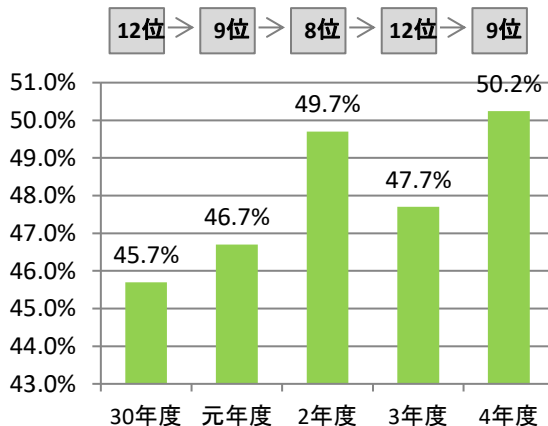
※順位は、リスク保有率が**もっとも高い支部**を1位とし、茨城支部の平成30年度～令和4年度順位変動を表しています。
 ※データは被保険者(35～74歳)が対象の健診結果に基づくため、被扶養者が対象となる特定健康診査データは含みません。

データ:都道府県支部別健診データ
 年次:平成30年度～令和4年度

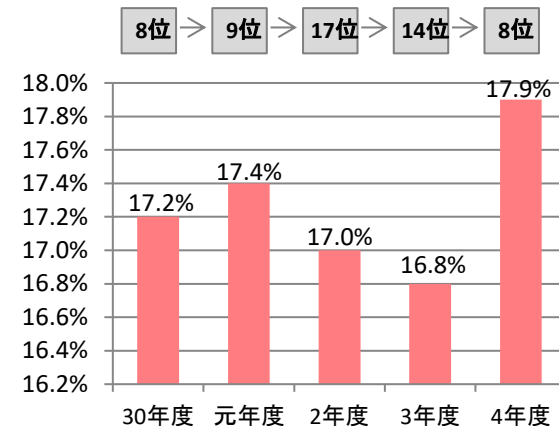
腹囲



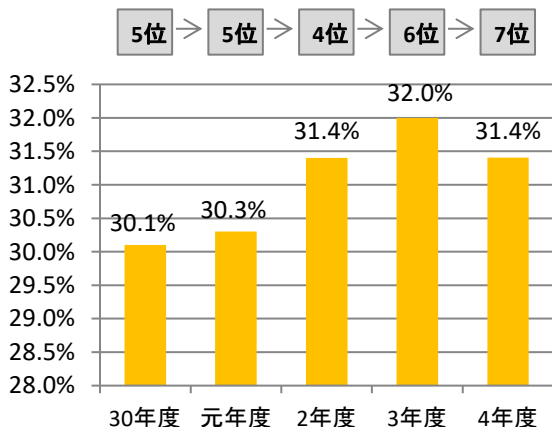
血圧



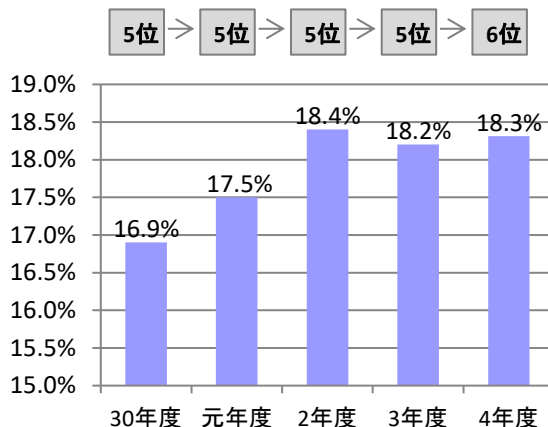
代謝



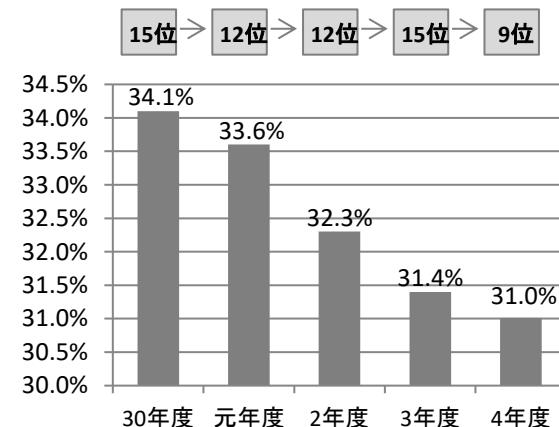
脂質



メタボリックシンドローム



喫煙



二次医療圏別 医療費及び健診データ分析

※医療費データは、協会けんぽ茨城支部加入者で、かつ被保険者住所が茨城県内のデータを集計。

※健診データは、協会けんぽ加入者で、かつ被保険者住所が茨城県内のデータを集計したため、前項までの数値とは若干異なる。
(前項までのデータは、協会けんぽ茨城支部加入者(茨城県外在住者も含んでいる))

※質問票データは、協会けんぽ茨城支部加入者で、かつ被保険者住所が茨城県内のデータを集計。

茨城県の二次医療圏について

二次医療圏とは

入院ベッドが地域ごとにどれだけ必要かを考慮して決められる医療の地域圏で、地理的なつながりや交通事情などを考慮して、一定のエリアごとに定める。

一般的に一次医療圏は市町村単位、二次医療圏は複数の市町村を一つの単位とし、都道府県内を3～20程度に分ける。三次医療圏は都道府県全域をさす。

【二次医療圏ごとの基礎データ等】

項目		茨城県	水戸	日立	常陸太田・ ひたちなか	鹿行	土浦	つくば	取手・ 竜ヶ崎	筑西・ 下妻	古河・ 坂東
人口	総数	2,867,009	457,941	244,008	351,579	268,146	255,222	352,362	459,781	254,067	223,903
	65歳以上	839,907	132,048	80,760	107,646	79,035	77,654	77,165	141,069	79,317	65,213
	高齢化率	29.3%	28.8%	33.1%	30.6%	29.8%	30.4%	21.9%	30.7%	31.2%	29.1%
医療供給体制	一般診療所数	1,397	267	104	144	93	143	215	213	127	87
	人口10万対一般診療所数	48.7	58.3	42.6	42.1	34.7	56.0	61.0	46.3	50.0	38.9
	病院	173	39	21	20	11	17	16	23	14	12
	人口10万対病院数	6.0	8.5	8.6	5.7	4.1	6.7	4.5	5.0	5.5	5.0
	歯科診療所数	1,378	243	101	148	102	134	181	235	132	102
	人口10万対歯科診療所数	48.1	53.6	41.4	42.1	38.0	52.5	51.4	51.1	52.0	45.6
	薬局数	1,329	240	122	160	104	110	181	190	112	110
	人口10万対薬局数	46.4	52.4	50.0	45.5	38.8	43.1	51.4	41.3	44.1	49.1
	人口10万対医師数	200.3	245.7	180.7	122.6	101.1	215.1	400.7	187.3	121.2	154.1

※ 参照資料：地域医療情報システムHP（日本医師会）

茨城支部二次医療圏 居住地別加入者数

二次医療圏名	構成市町村
水戸	水戸市、笠間市 小美玉市、茨城町 大洗町、城里町
日立	日立市、高萩市 北茨城市
常陸太田・ひたちなか	常陸太田市、ひたちなか市、 常陸大宮市、那珂市、 大子町、東海村
鹿行	鹿嶋市、潮来市、 神栖市、行方市、 銚田市
土浦	土浦市、石岡市、 かすみがうら市
つくば	常総市、つくば市、 つくばみらい市
取手・竜ヶ崎	龍ヶ崎市、取手市、 牛久市、守谷市、 稲敷市、阿見町、 河内町、利根町、 美浦村
筑西・下妻	結城市、下妻市、 筑西市、桜川市、 八千代町
古河・坂東	古河市、坂東市、 五霞町、境町



二次医療圏・市町村	被保険者	被扶養者	総計
1.水戸	92,645	53,756	146,401
①水戸市	53,037	31,299	84,337
②笠間市	14,744	8,631	23,375
③小美玉市	10,862	6,079	16,941
④東茨城郡茨城町	6,536	3,763	10,298
⑤東茨城郡大洗町	3,581	1,908	5,489
⑥東茨城郡城里町	3,885	2,076	5,961
2.日立	41,030	21,469	62,498
⑦日立市	28,130	14,478	42,609
⑧高萩市	4,968	2,774	7,742
⑨北茨城市	7,932	4,217	12,148
3.常陸太田・ひたちなか	63,852	35,914	99,766
⑩常陸太田市	8,737	4,804	13,542
⑪ひたちなか市	27,549	15,490	43,039
⑫常陸大宮市	7,821	4,308	12,129
⑬那珂市	10,447	6,123	16,570
⑭久慈郡大子町	3,037	1,373	4,410
⑮那珂郡東海村	6,261	3,816	10,077
4.鹿行	53,418	30,106	83,525
⑯鹿嶋市	12,827	7,648	20,475
⑰潮来市	5,435	3,082	8,517
⑱神栖市	20,021	11,330	31,350
⑲行方市	6,424	3,383	9,807
⑳銚田市	8,713	4,663	13,376
5.土浦	48,459	26,531	74,990
㉑土浦市	26,424	14,496	40,920
㉒石岡市	14,307	8,047	22,354
㉓かすみがうら市	7,729	3,988	11,717
6.つくば	67,432	38,656	106,088
㉔常総市	14,417	7,636	22,053
㉕つくば市	43,769	25,343	69,112
㉖つくばみらい市	9,246	5,676	14,922
7.取手・竜ヶ崎	81,590	47,276	128,866
㉗龍ヶ崎市	14,464	8,530	22,994
㉘取手市	17,574	9,795	27,368
㉙牛久市	13,668	8,223	21,890
㉚守谷市	10,978	6,695	17,673
㉛稲敷市	8,092	4,053	12,145
㉜稲敷郡阿見町	9,267	5,533	14,800
㉝稲敷郡河内町	1,661	829	2,490
㉞北相馬郡利根町	2,425	1,421	3,845
㉟稲敷郡美浦村	3,462	2,198	5,660
8.筑西・下妻	55,450	31,950	87,400
㊱結城市	10,659	6,401	17,060
㊲下妻市	9,763	5,713	15,476
㊳筑西市	22,304	12,604	34,908
㊴桜川市	8,361	4,661	13,022
㊵結城郡八千代町	4,362	2,571	6,933
9.古河・坂東	45,419	26,540	71,959
㊶古河市	26,796	15,841	42,637
㊷坂東市	11,738	6,609	18,348
㊸猿島郡五霞町	1,610	953	2,563
㊹猿島郡境町	5,275	3,137	8,412
総計	549,296	312,197	861,493

二次医療圏別構成割合(加入者数)

水戸	日立	常陸太田・ひたちなか	鹿行	土浦	つくば	取手・竜ヶ崎	筑西・下妻	古河・坂東
17.0%	7.3%	11.6%	9.7%	8.7%	12.3%	15.0%	10.1%	8.4%

※データ:協会けんぽ居住地別加入者基本情報(令和4年度)

※全支部で被保険者登録住所が茨城県内の加入者を抽出

※県外在住者、不明分は除く

※加入者数は年度平均、被扶養者の居住地は被保険者と同一としている

※年度平均としているため、端数整理の関係上、計数が整合しない場合がある

茨城支部における健診結果等の状況

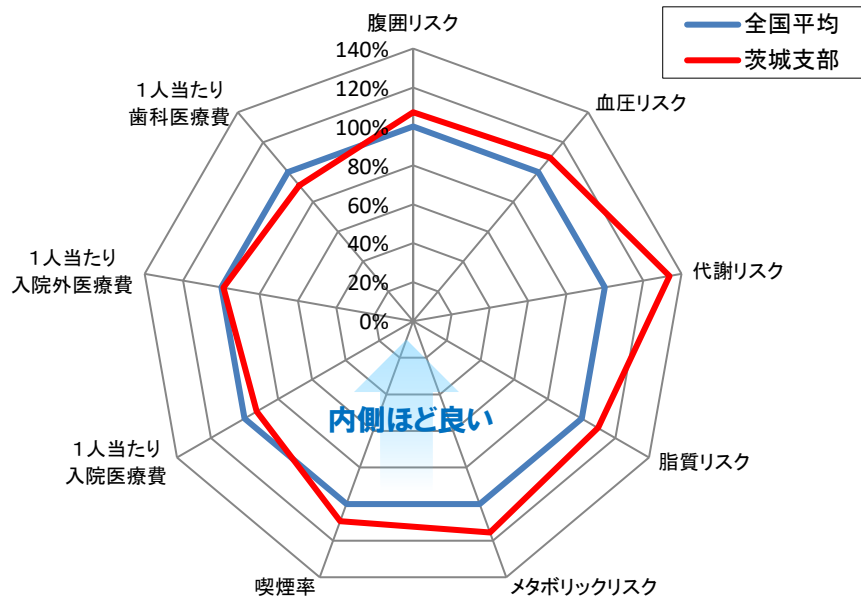
※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。

※健診結果における集計対象データは、令和4年度末に35歳以上75歳以下に達し、1年間継続して協会けんぽに加入した被保険者の健診データのうち、特定保健指導レベルが判定不能でないもの

データ: 都道府県支部別健診データ
都道府県支部別医療費データ
年次: 令和4年度

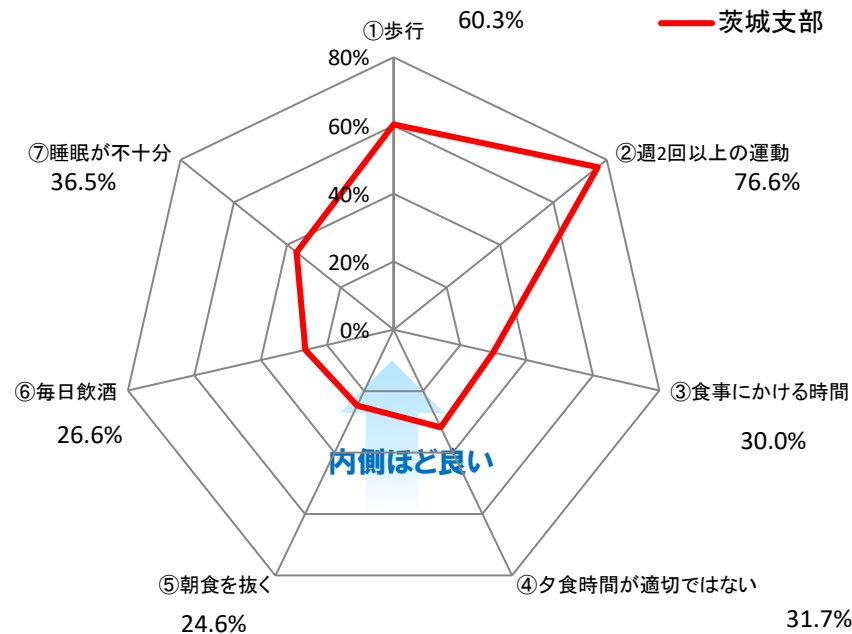
【健診結果の状況】

全国平均を100%とした場合の茨城支部のリスク保有率



内側ほど良い

【参考】 茨城支部加入者における生活習慣



内側ほど良い

各健康リスクにおける判定基準

①腹囲リスク	・内臓脂肪面積が100cm ² 以上 ・内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上
②血圧リスク	収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療あり
③代謝リスク	・空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1C6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり
④脂質リスク	中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療あり
⑤メタボリックリスク	①かつ②~④のうち2項目以上に該当
⑥喫煙	喫煙者の割合

各項目の質問内容・判定基準

①日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施、「いいえ」の割合
②1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施、「いいえ」の割合
③人と比較して食べる速度が速い、「速い」の割合
④就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある、「はい」の割合
⑤朝食を抜くことが週に3回以上ある、「はい」の割合
⑥お酒を飲む頻度、「毎日」の割合
⑦睡眠で休養が十分とれている、「いいえ」の割合

■ 二次医療圏の健診結果等の状況(令和4年度)

※医療費にかかる使用データは協会けんぽ茨城支部加入者のうち、茨城県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

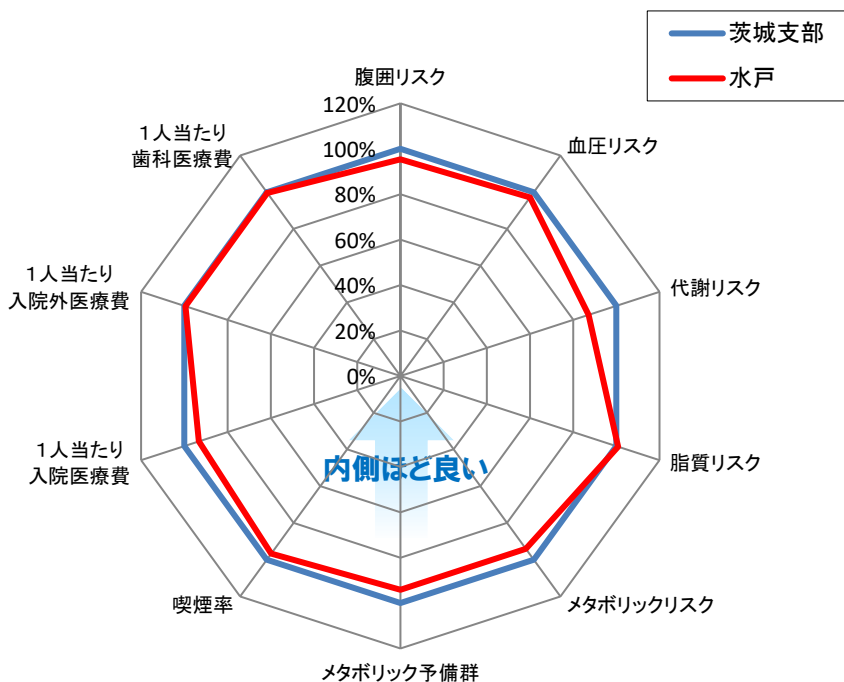
※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

水戸

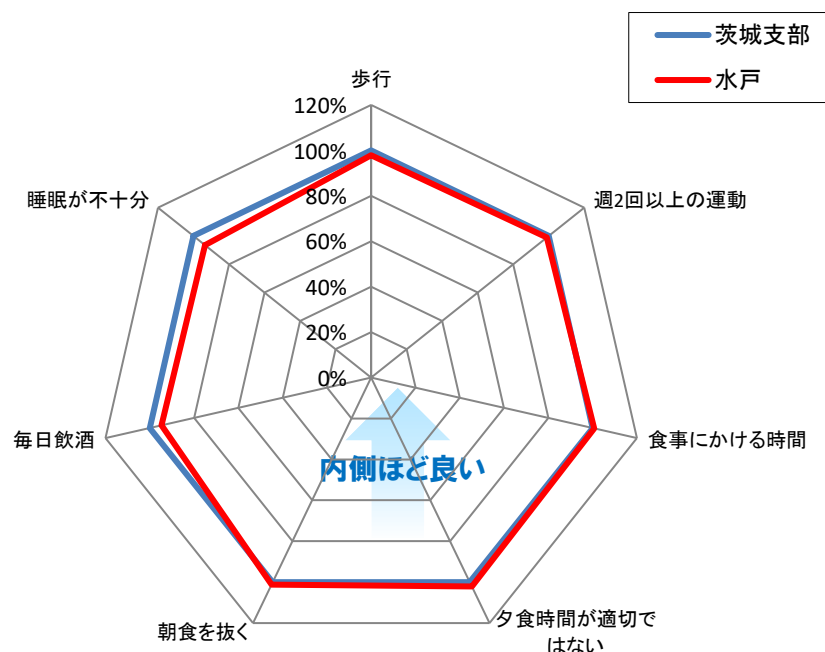
【健診結果の状況】

茨城支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】茨城支部加入者における生活習慣

茨城支部平均を100%とした場合の割合



- ・腹囲、代謝、メタボリスクは最も低い(35.3%、15.6%、16.8%)
- ・1人当たり入院医療費は低い傾向にある(45,908円)

二次医療圏の健診結果等の状況(令和4年度)

※医療費にかかる使用データは協会けんぽ茨城支部加入者のうち、茨城県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

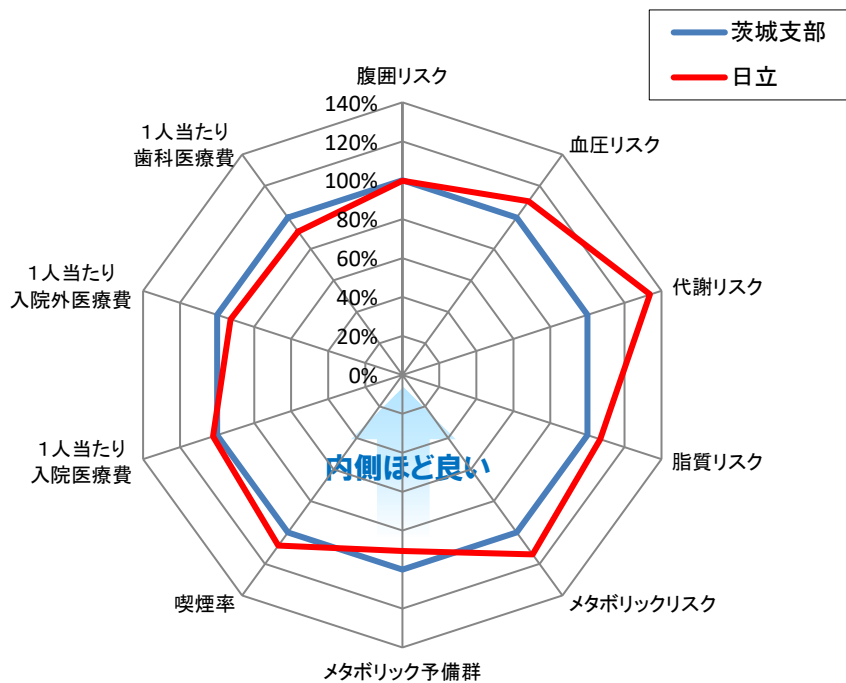
※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

日立

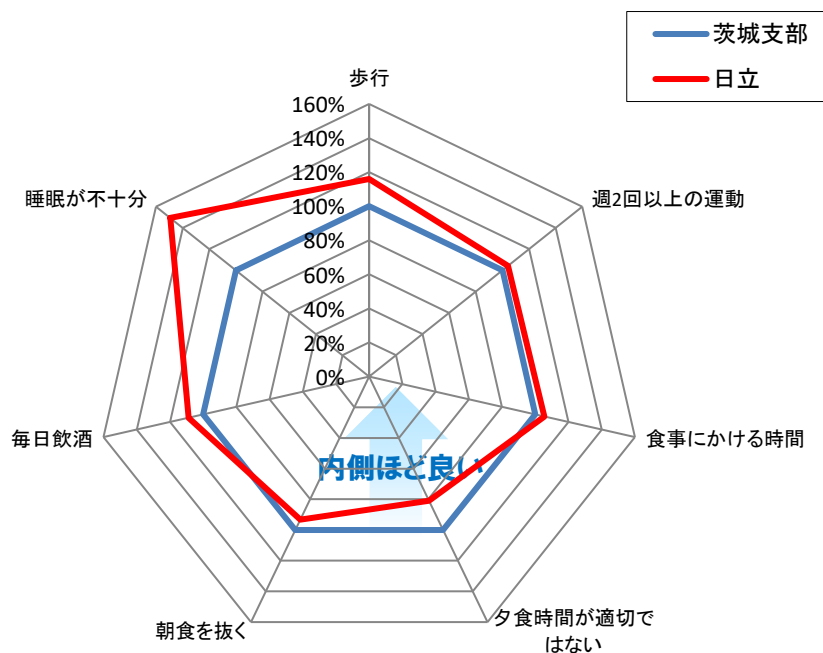
【健診結果の状況】

茨城支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】茨城支部加入者における生活習慣

茨城支部平均を100%とした場合の割合



- ・血圧、代謝、脂質、メタボリスクは最も高い(55.0%、24.0%、33.4%、20.4%)
- ・1人当たり医療費(全診療)は最も低い(185,000円)

■ 二次医療圏の健診結果等の状況(令和4年度)

※医療費にかかる使用データは協会けんぽ茨城支部加入者のうち、茨城県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

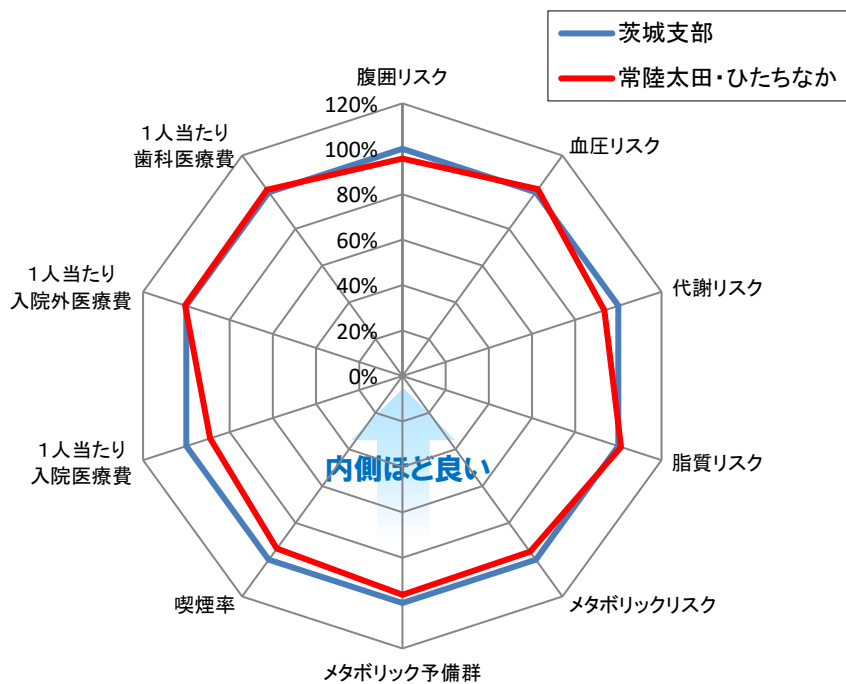
※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

常陸太田・ひたちなか

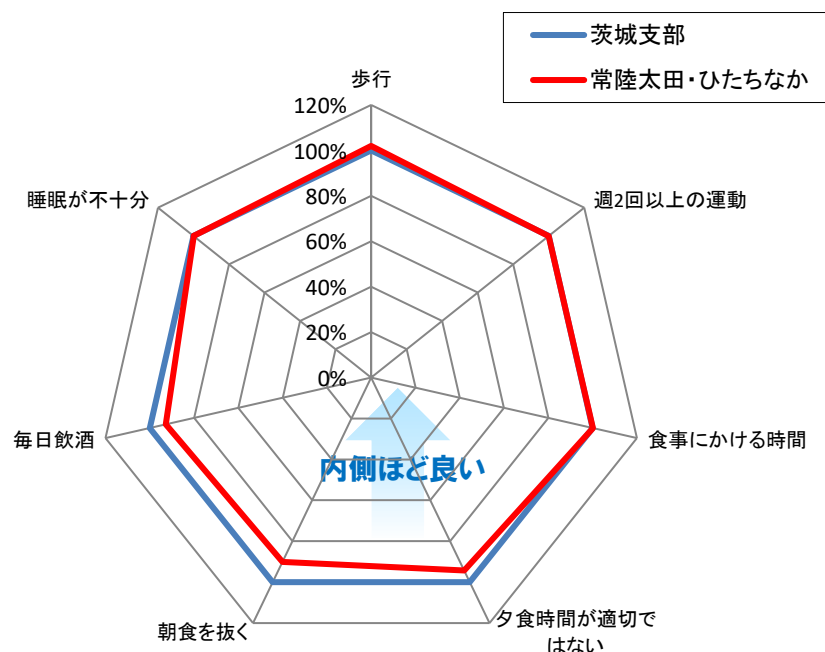
【健診結果の状況】

茨城支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】茨城支部加入者における生活習慣

茨城支部平均を100%とした場合の割合



- ・血圧、脂質リスクは高い傾向にある(50.7%、31.6%)
- ・1人当たり入院医療費は最も低い(43,762円)

二次医療圏の健診結果等の状況(令和4年度)

※医療費にかかる使用データは協会けんぽ茨城支部加入者のうち、茨城県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

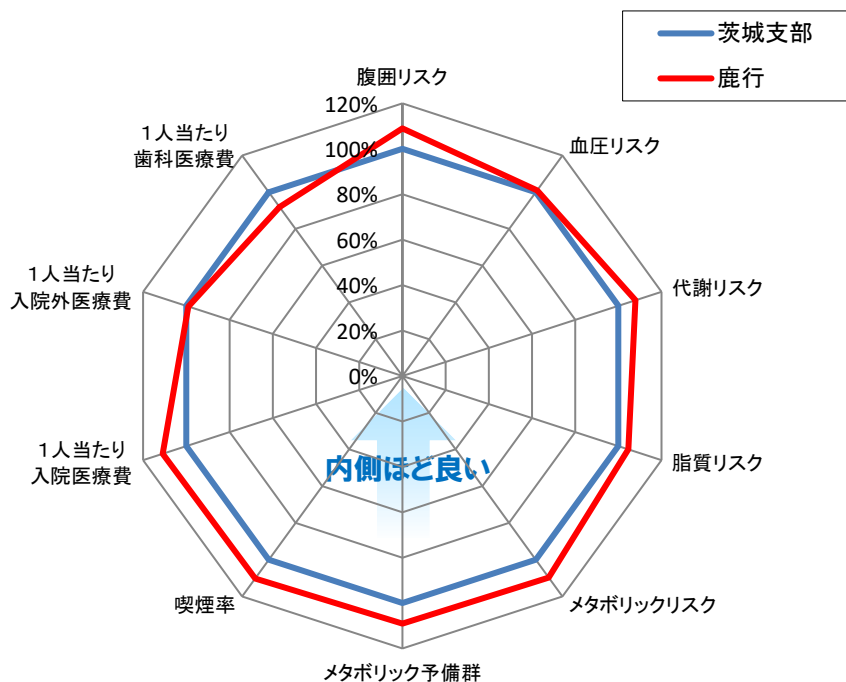
※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

鹿行

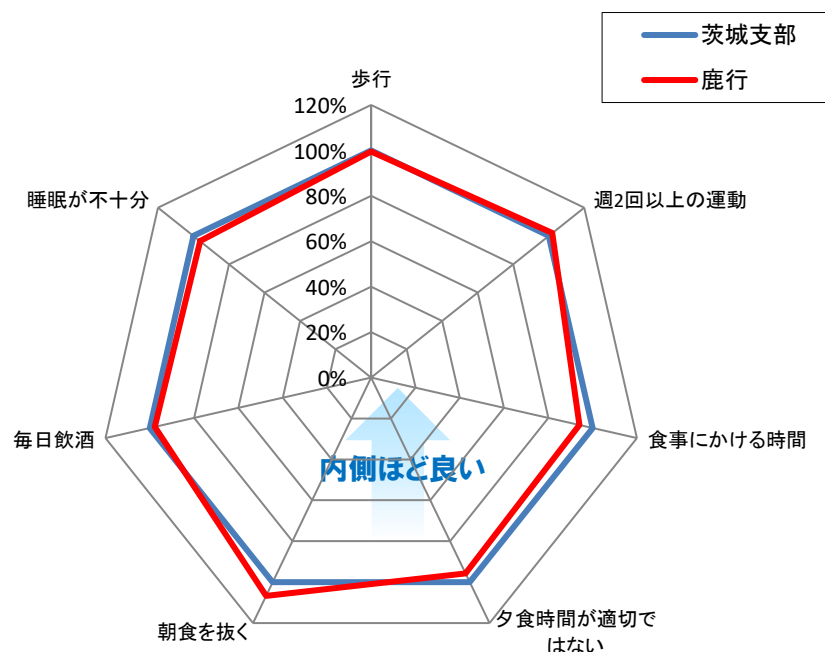
【健診結果の状況】

茨城支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】茨城支部加入者における生活習慣

茨城支部平均を100%とした場合の割合



- ・腹囲リスクは最も高い(40.3%)
- ・1人当たり入院医療費は高い傾向にある(54,582円)

■ 二次医療圏の健診結果等の状況(令和4年度)

※医療費にかかる使用データは協会けんぽ茨城支部加入者のうち、茨城県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

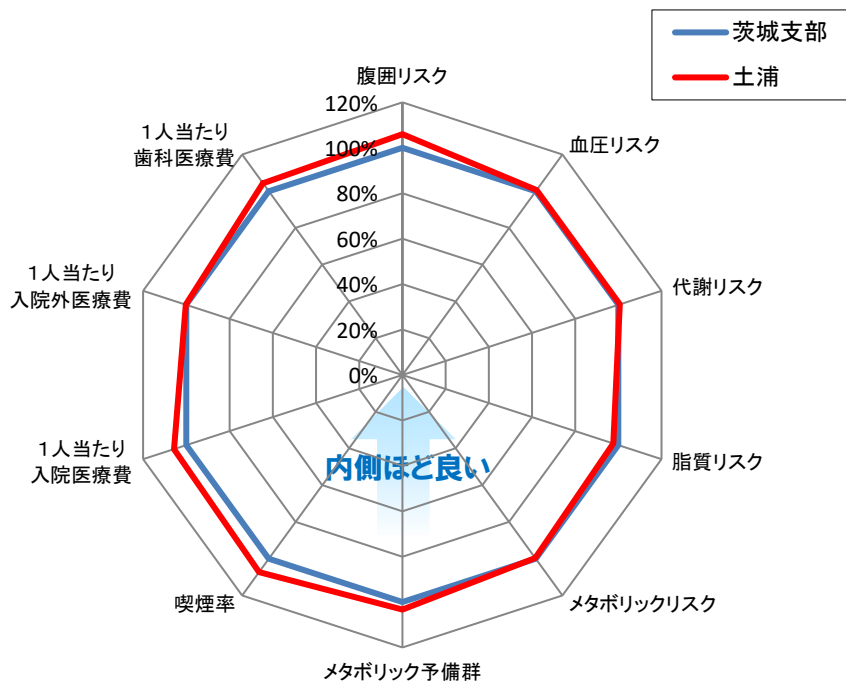
※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

土浦

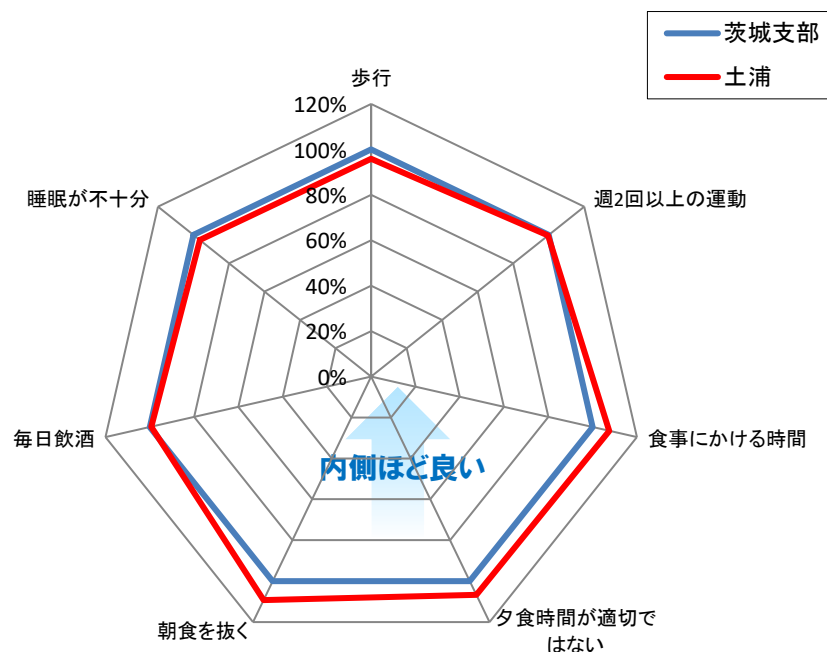
【健診結果の状況】

茨城支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】茨城支部加入者における生活習慣

茨城支部平均を100%とした場合の割合



- ・メタボ予備軍は最も高い(14.1%)
- ・1人当たり歯科医療費、1人当たり医療費(全診療)は高い傾向にある(21,046円、198,936円)

■ 二次医療圏の健診結果等の状況(令和4年度)

※医療費にかかる使用データは協会けんぽ茨城支部加入者のうち、茨城県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

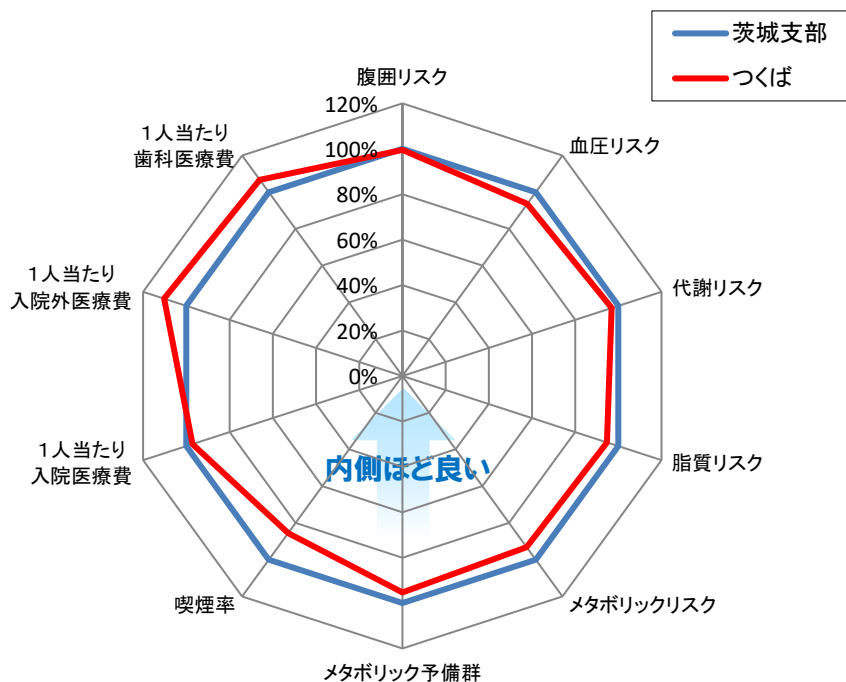
※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

つくば

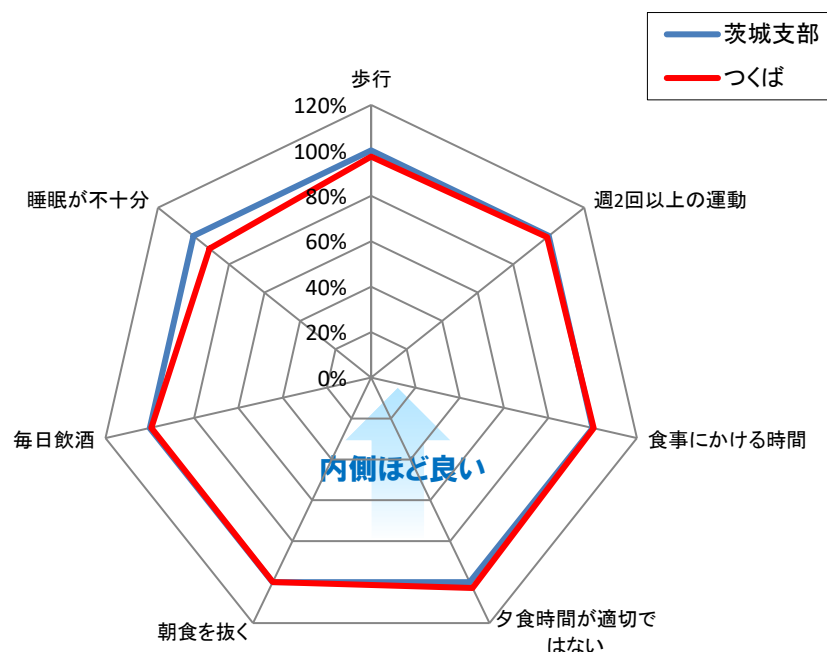
【健診結果の状況】

茨城支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】茨城支部加入者における生活習慣

茨城支部平均を100%とした場合の割合



- ・脂質リスク喫煙率は最も低い(29.6%、25.3%)
- ・入院を除く診療における1人当たり医療費は最も高い(138,436円、21,517円、207,742円)

■ 二次医療圏の健診結果等の状況(令和4年度)

※医療費にかかる使用データは協会けんぽ茨城支部加入者のうち、茨城県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

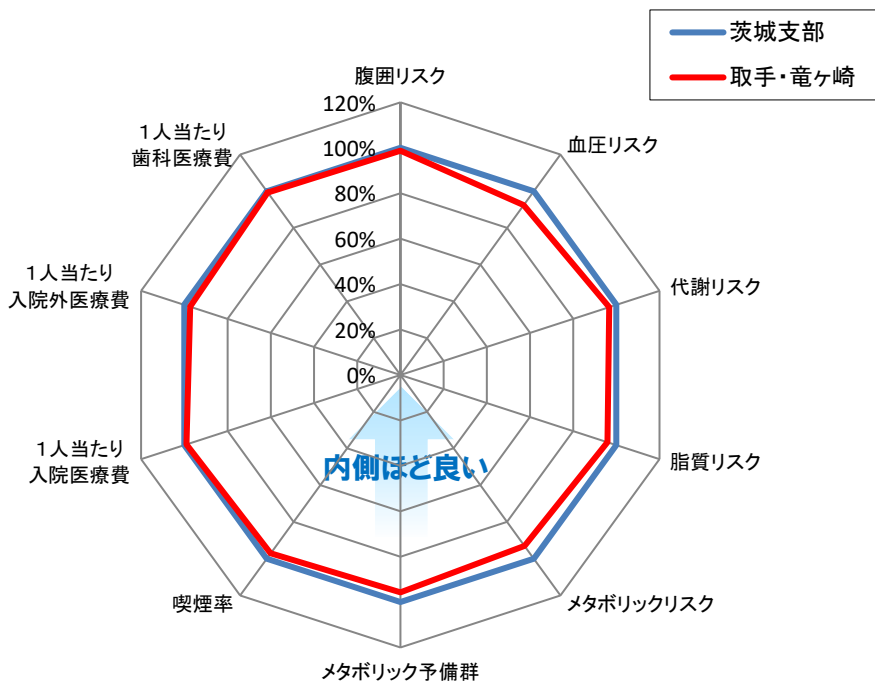
※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

取手・竜ヶ崎

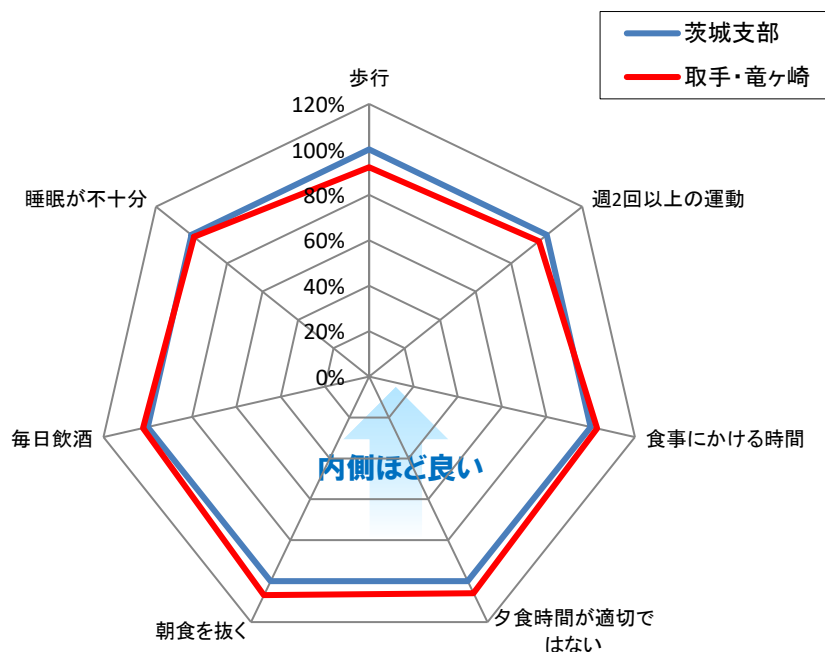
【健診結果の状況】

茨城支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】茨城支部加入者における生活習慣

茨城支部平均を100%とした場合の割合



- ・血圧リスクは最も低い(46.1%)
- ・1人当たり医療費(全診療合計)は低い傾向にある(190,833円)

■ 二次医療圏の健診結果等の状況(令和4年度)

※医療費にかかる使用データは協会けんぽ茨城支部加入者のうち、茨城県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

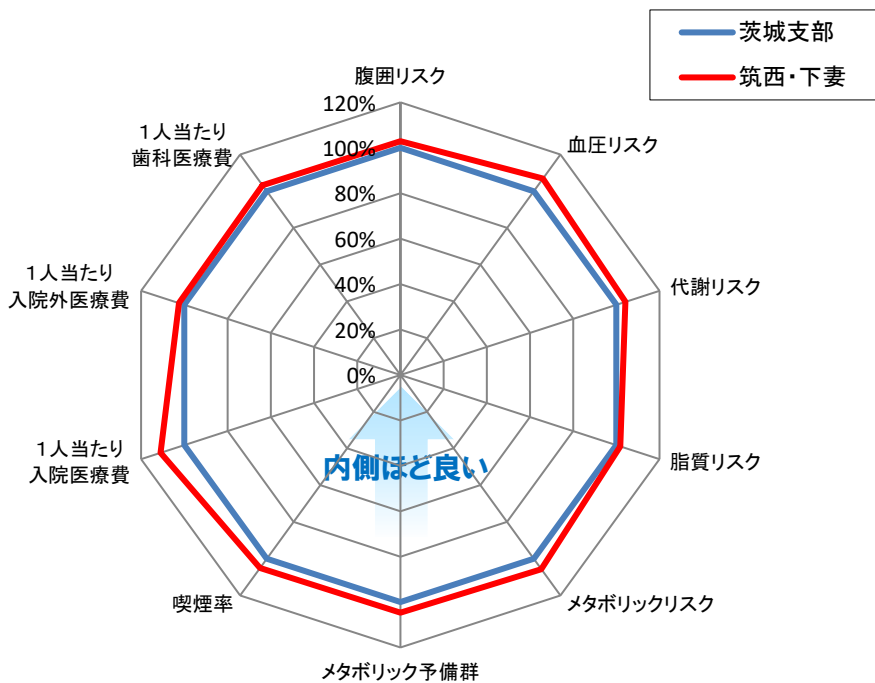
※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

筑西・下妻

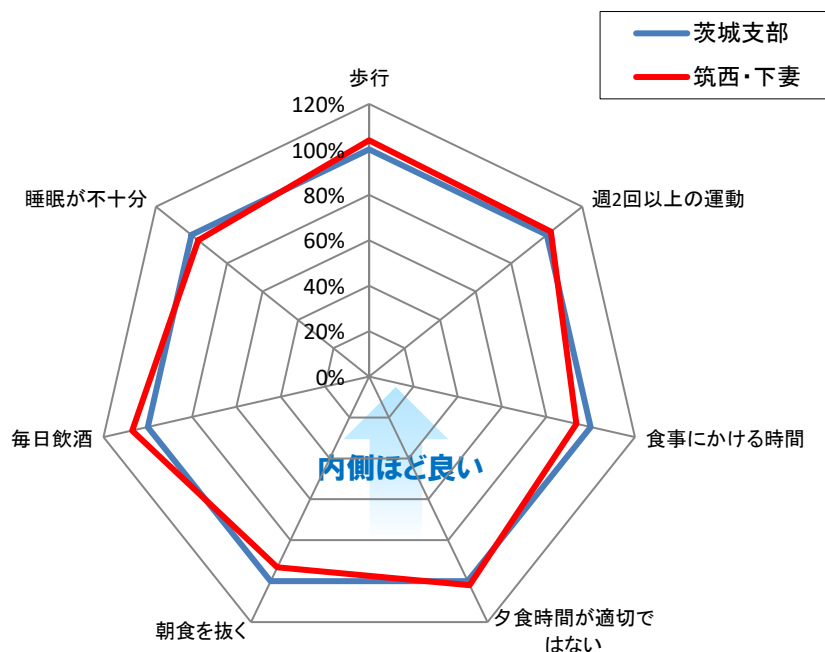
【健診結果の状況】

茨城支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】茨城支部加入者における生活習慣

茨城支部平均を100%とした場合の割合



- ・血圧リスクは高い傾向にある(53.3%)
- ・1人当たり入院医療費は最も高い(54,614円)

■ 二次医療圏の健診結果等の状況(令和4年度)

※医療費にかかる使用データは協会けんぽ茨城支部加入者のうち、茨城県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

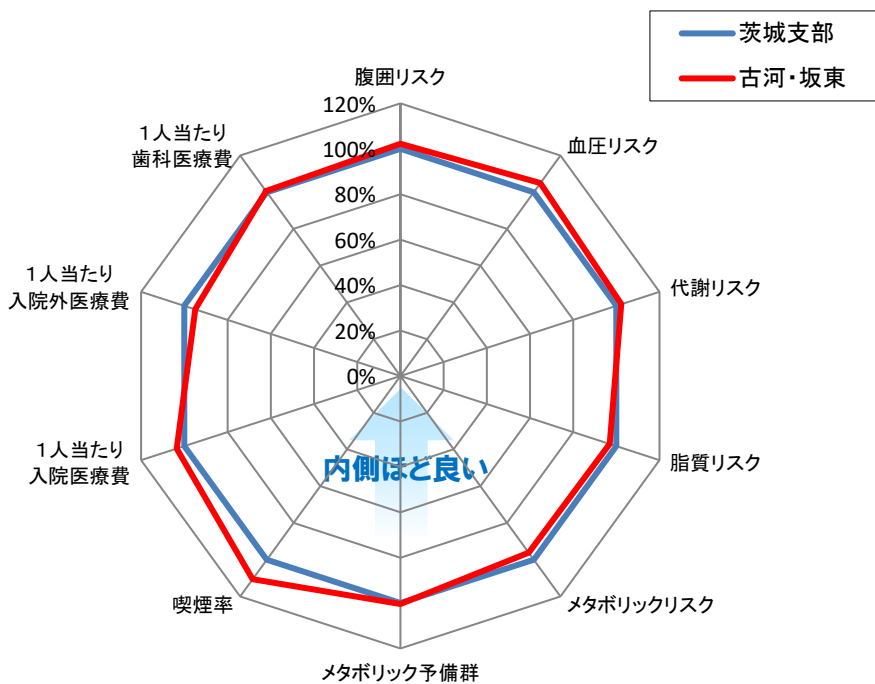
※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。

古河・坂東

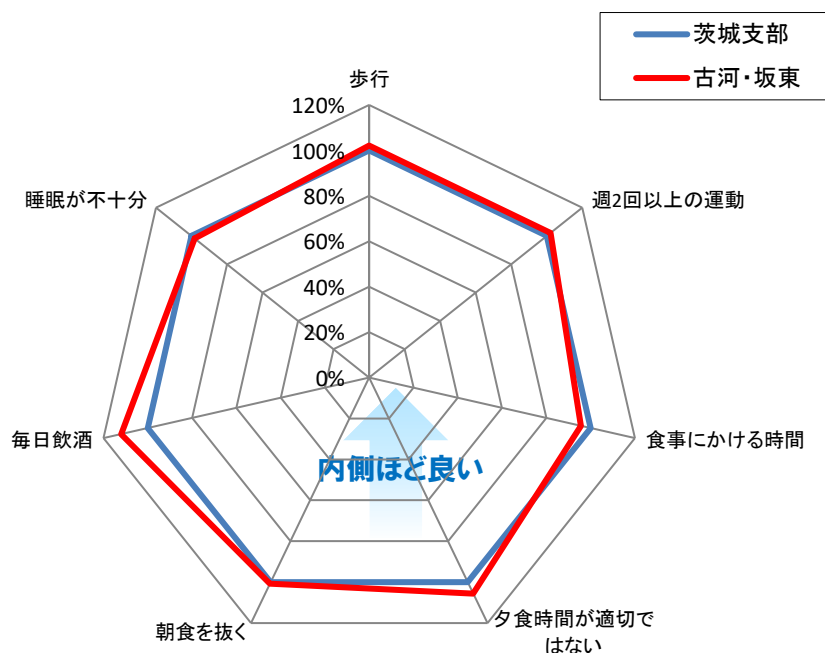
【健診結果の状況】

茨城支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】茨城支部加入者における生活習慣

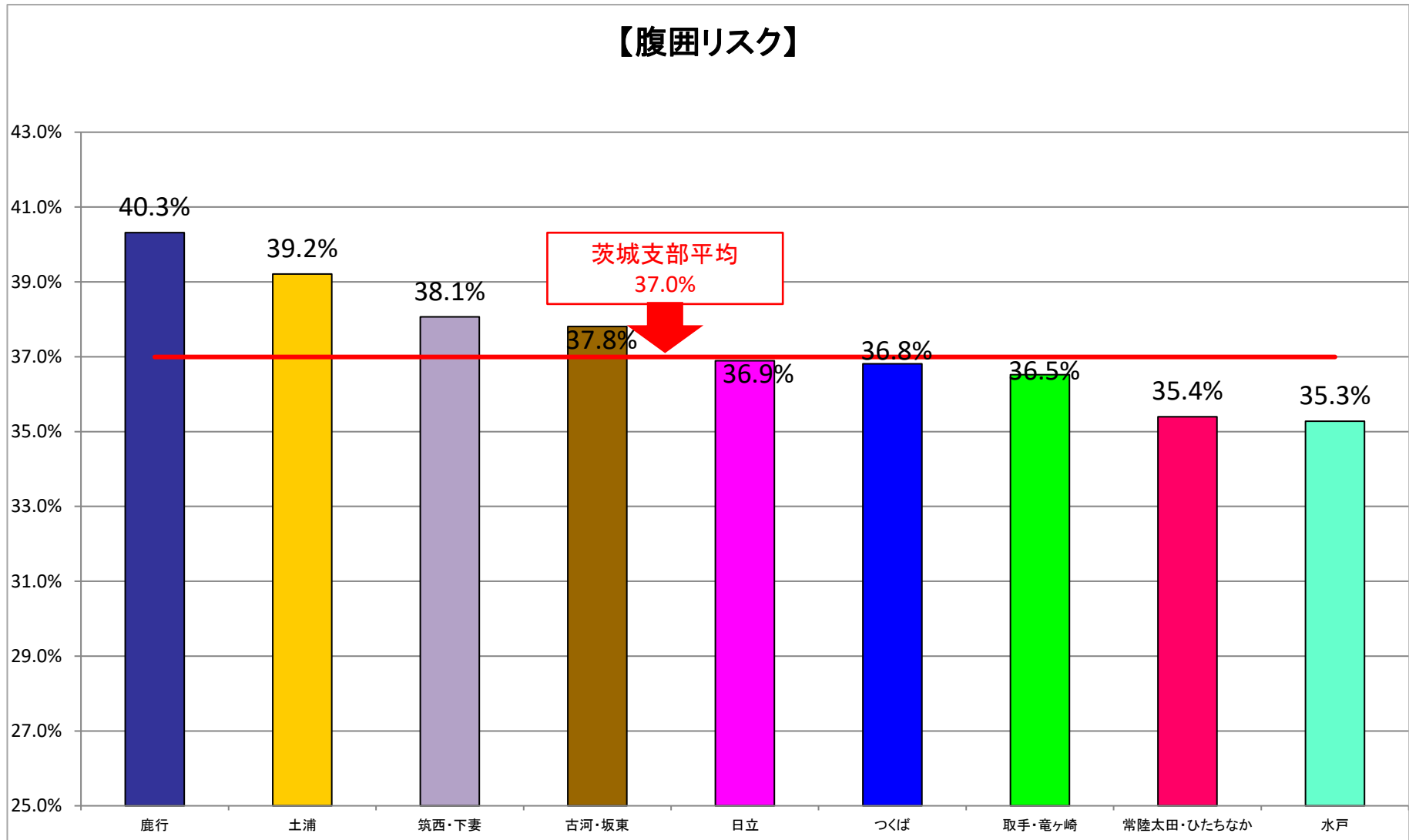
茨城支部平均を100%とした場合の割合



- ・喫煙率は最も高い(32.7%)
- ・1人当たり入院外医療費は低い傾向にある(119,240円)

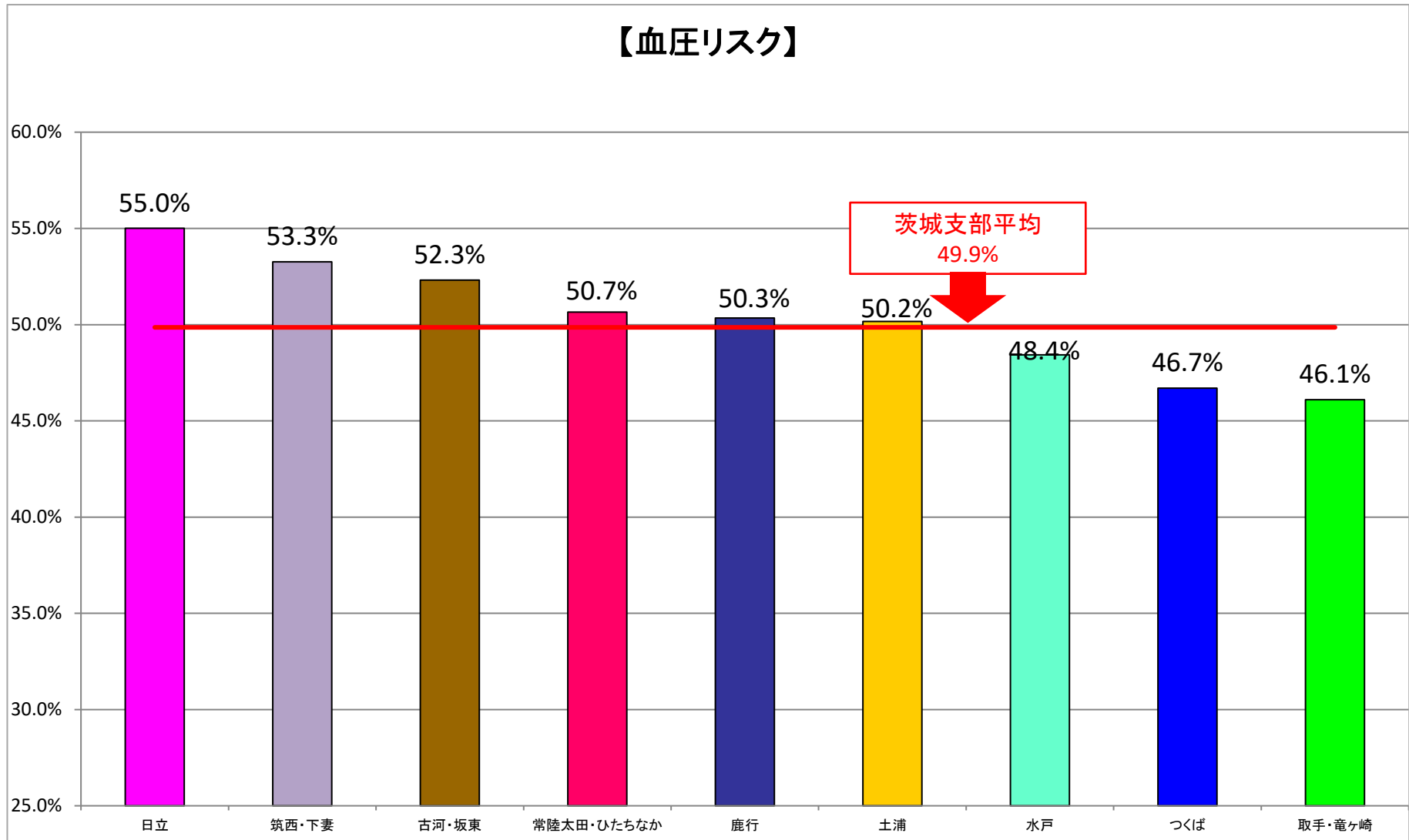
■ 二次医療圏別の各リスク保有率の状況

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35～74歳)及び被扶養者(40～74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(県外、不明分は除く)。



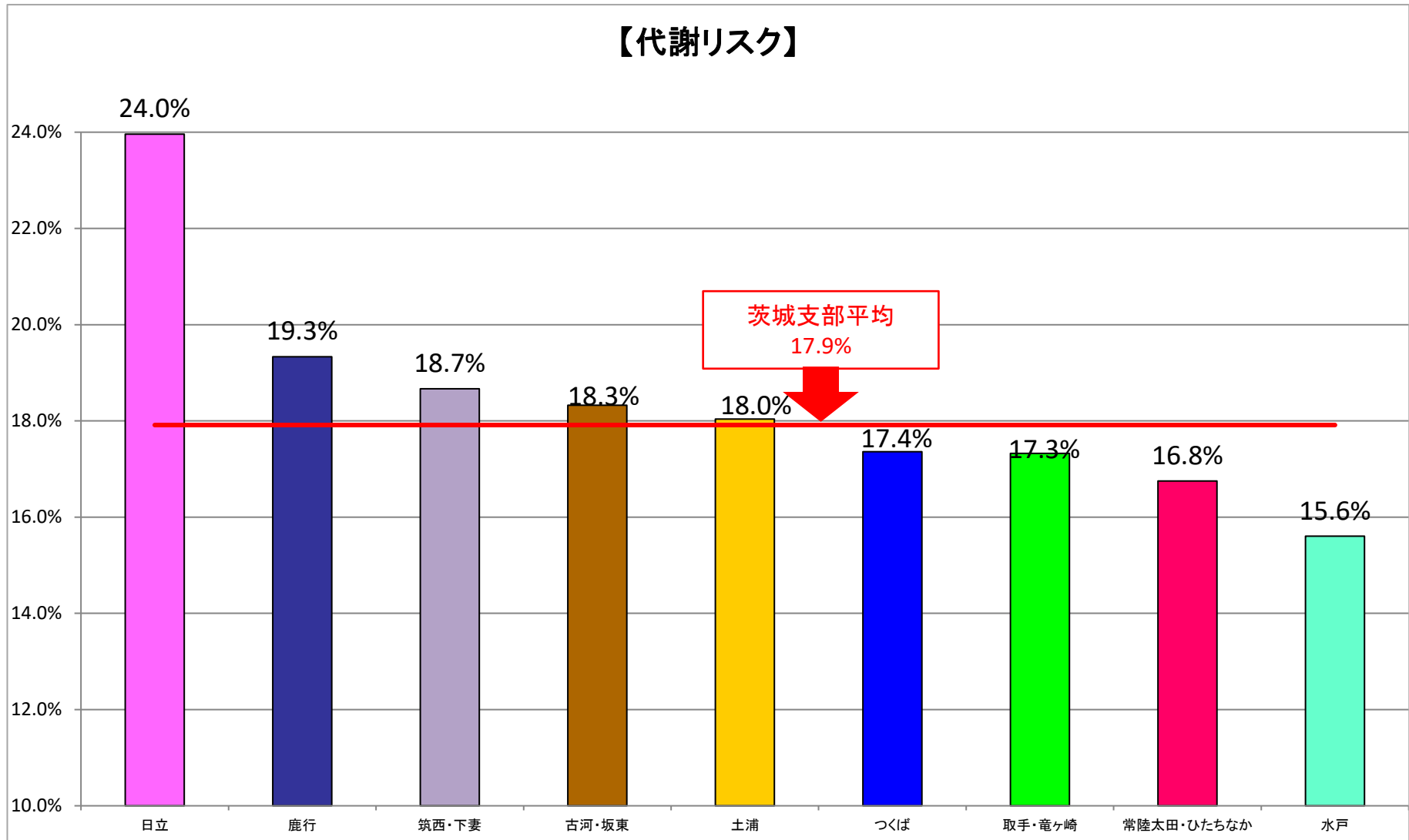
■ 二次医療圏別の各リスク保有率の状況

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35～74歳)及び被扶養者(40～74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(県外、不明分は除く)。



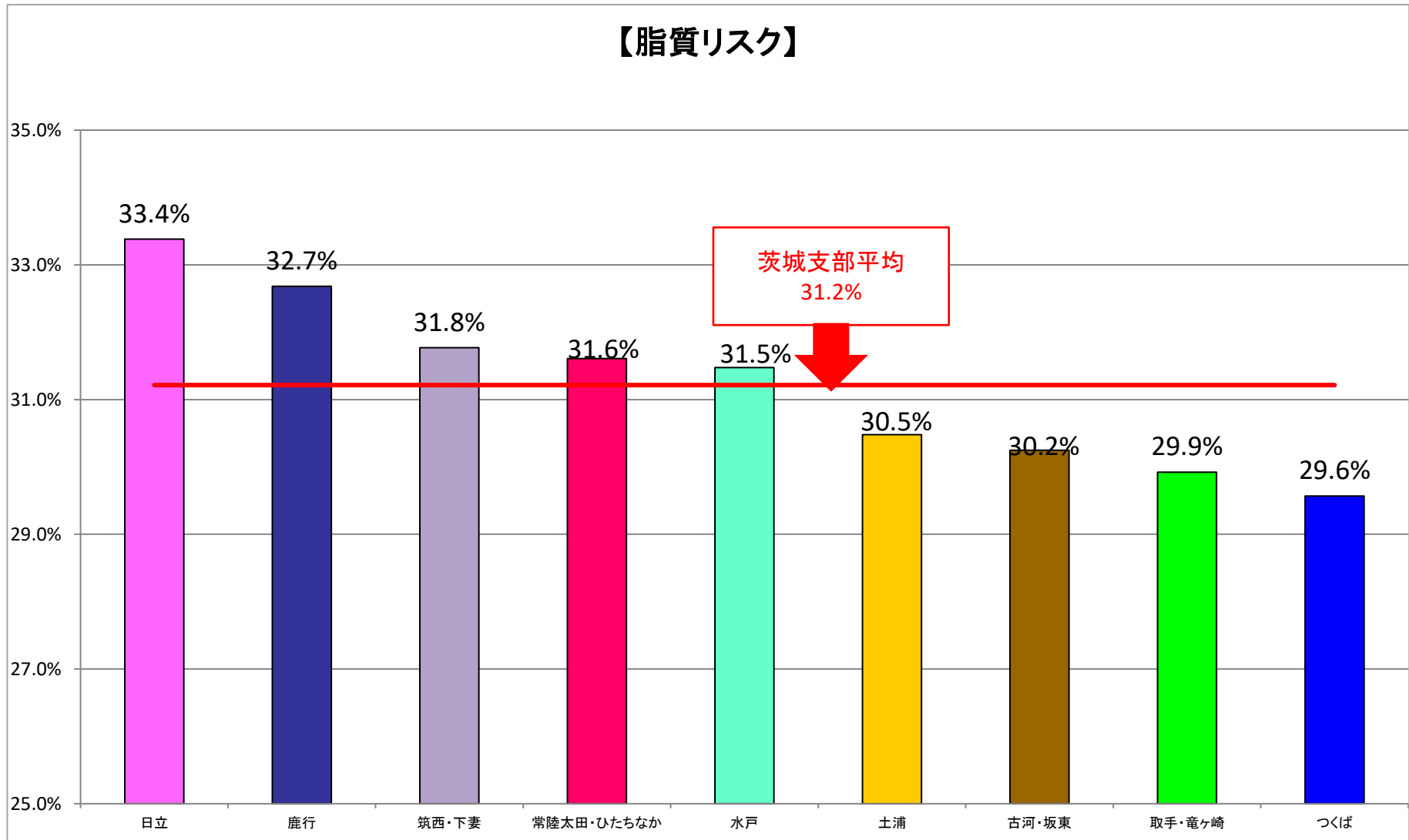
■ 二次医療圏別の各リスク保有率の状況

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35～74歳)及び被扶養者(40～74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(県外、不明分は除く)。



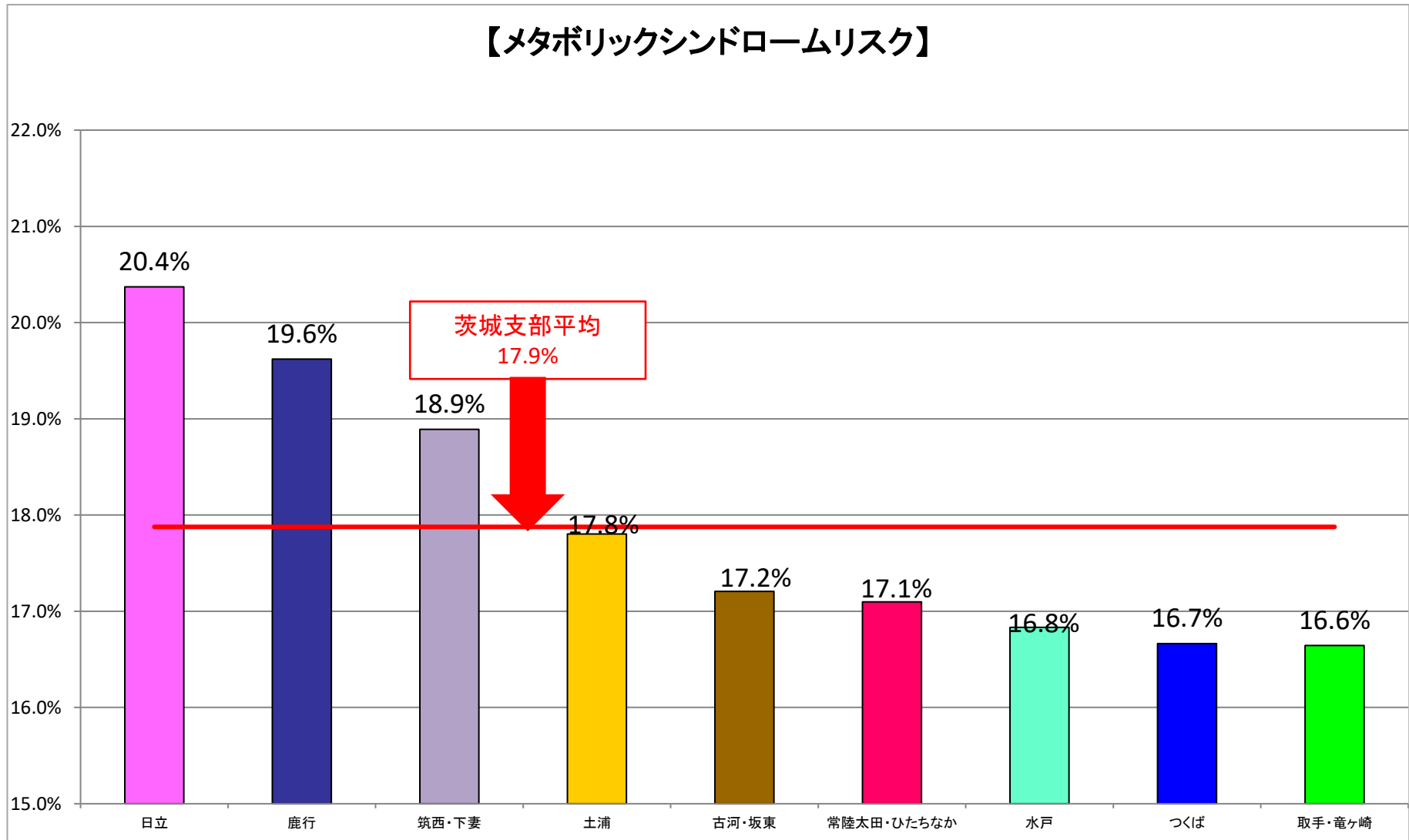
■ 二次医療圏別の各リスク保有率の状況

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35～74歳)及び被扶養者(40～74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(県外、不明分は除く)。



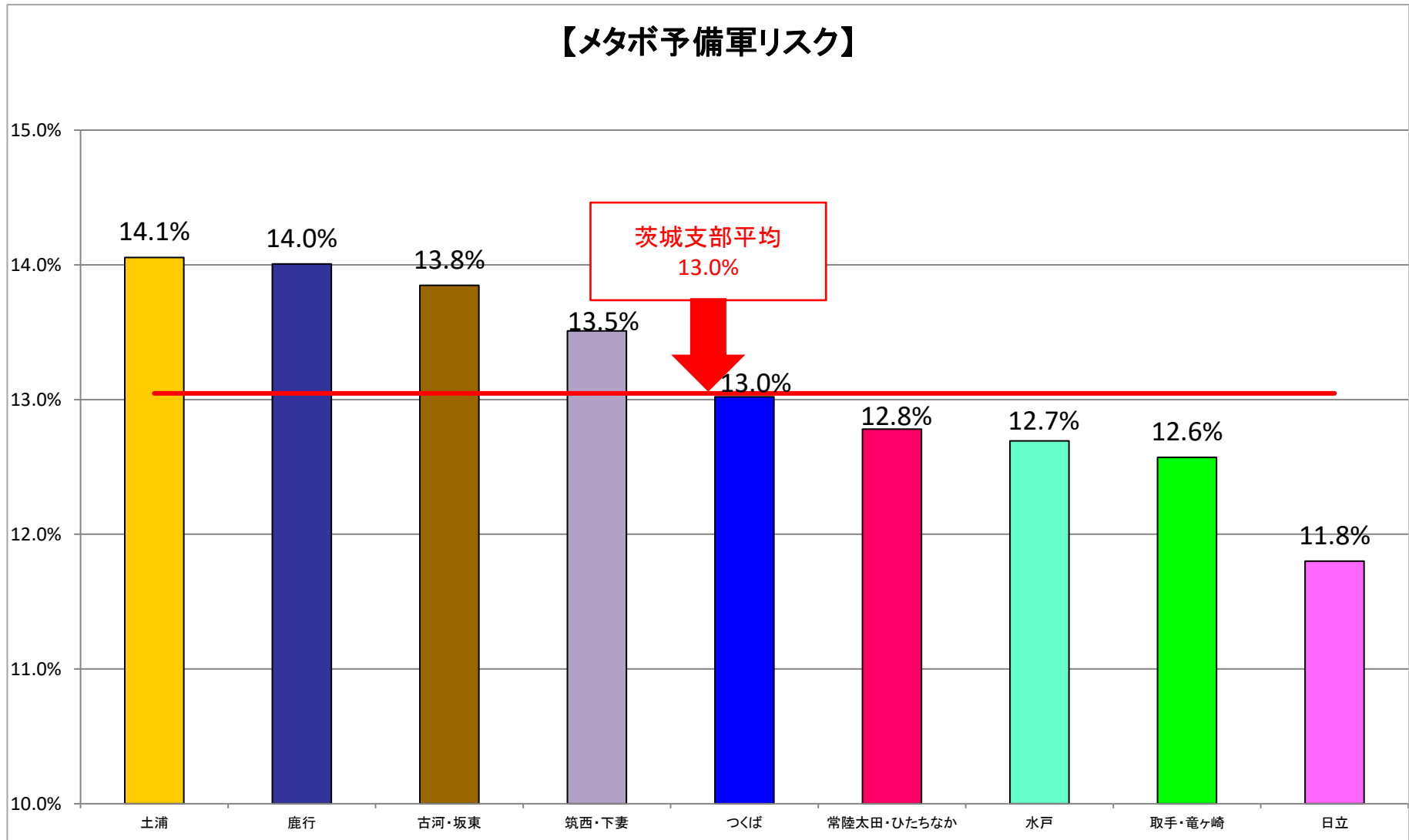
■ 二次医療圏別の各リスク保有率の状況

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35～74歳)及び被扶養者(40～74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(県外、不明分は除く)。



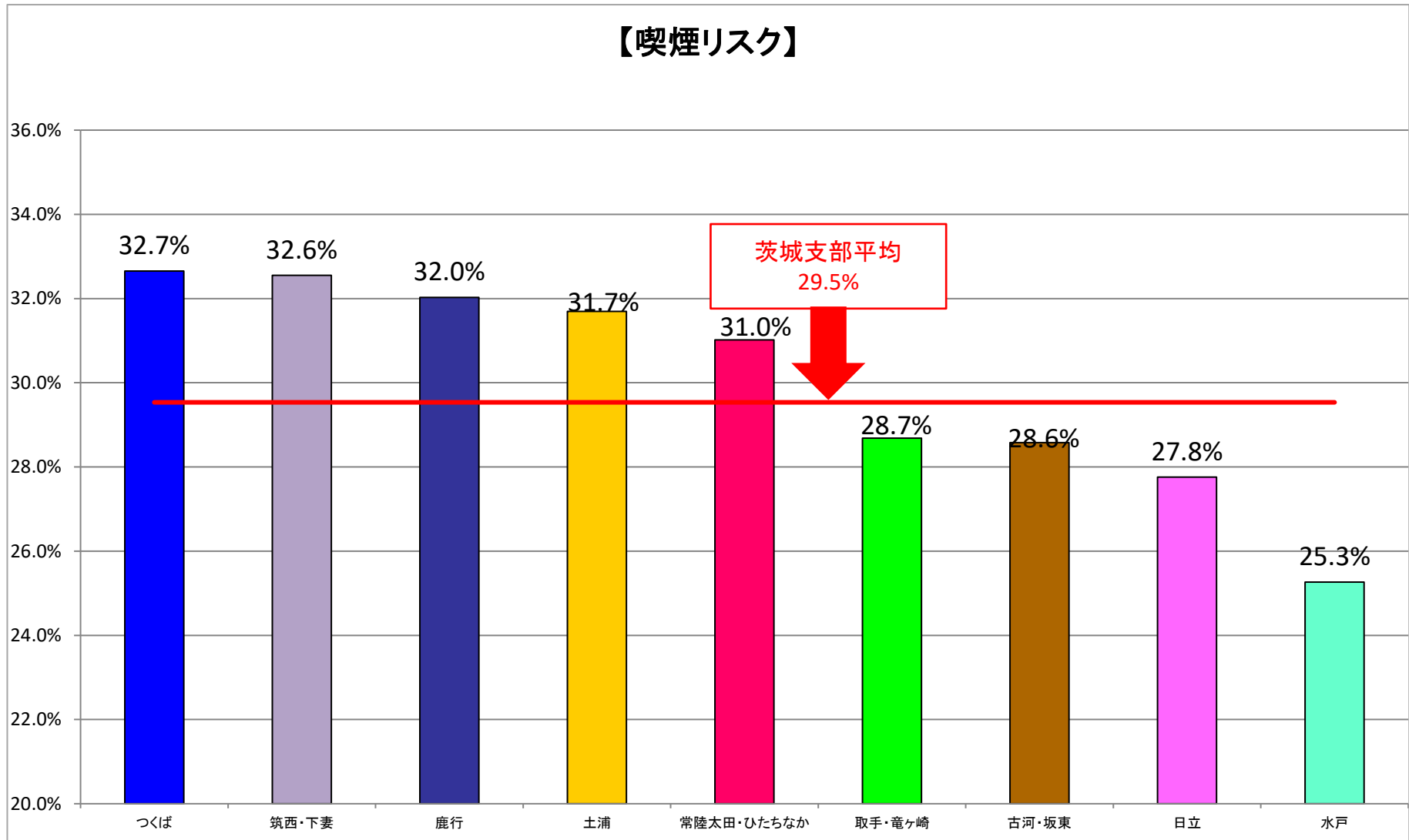
■ 二次医療圏別の各リスク保有率の状況

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35～74歳)及び被扶養者(40～74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(県外、不明分は除く)。



■ 二次医療圏別の各リスク保有率の状況

※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、茨城県内に居住し健診を受診した被保険者(35～74歳)及び被扶養者(40～74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(県外、不明分は除く)。

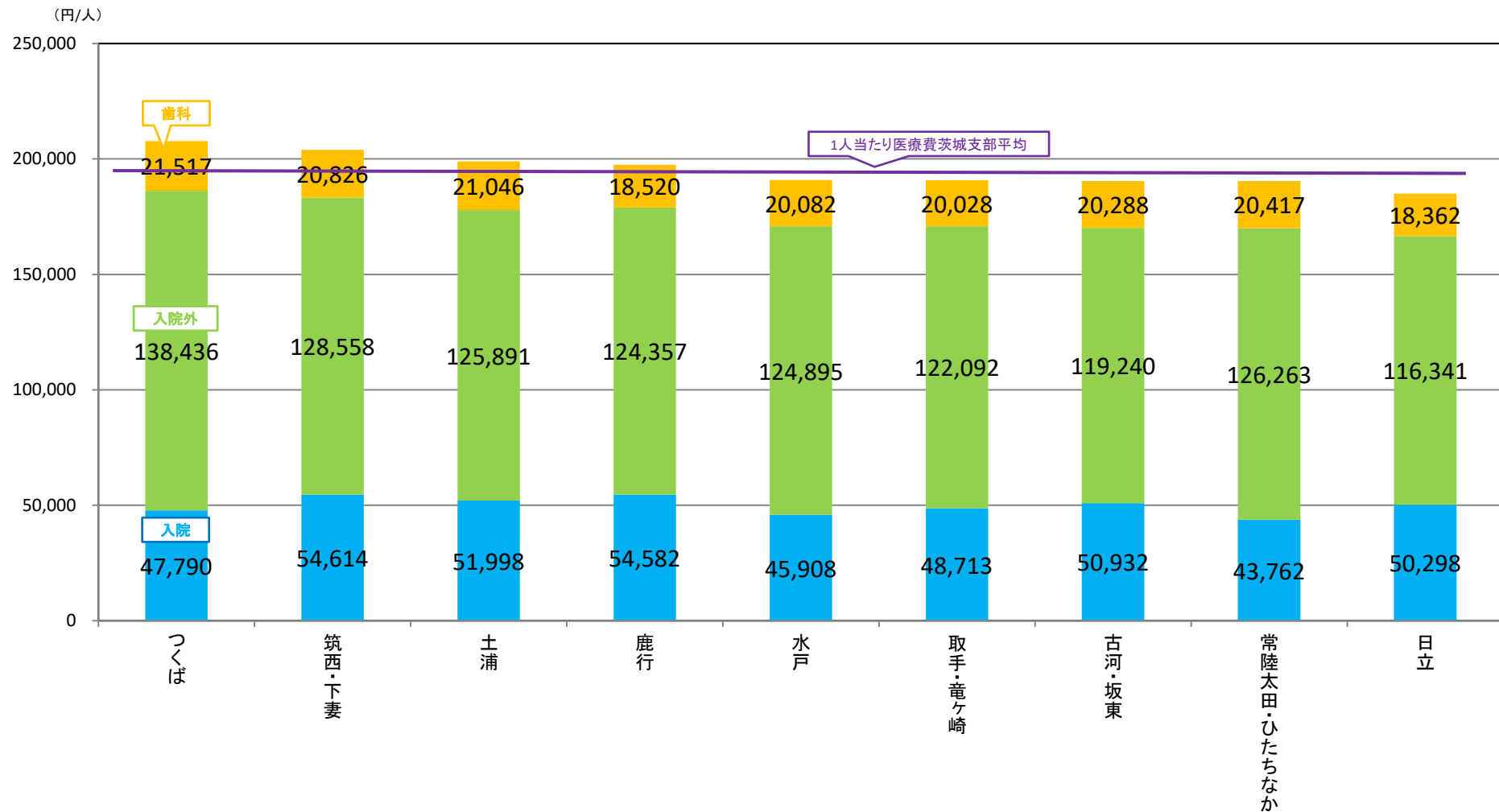


■ 二次医療圏別 生活習慣病ごとの1人当たり医療費

※医療費にかかる使用データは協会けんぽ茨城支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値で棒グラフを作成しています。
 ※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別1人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)

データ: 医療費基本情報、加入者基本情報
 年次: 令和4年度

全疾病



茨城支部における傾向と状況

<茨城支部の状況(全国との比較)>

- 加入者1人あたり医療費については、各診療種別(入院・入院外・歯科)において全国平均を下回っているが、加入者1人あたり医療費は、年々上昇しており、平成30年度と比較した伸び率は10.0%を超えた。
- 男性のリスク保有率をみると、喫煙率、代謝リスクを除くリスクで全国ワースト10位内である。
- 女性のリスク保有率をみると、腹囲、血圧リスクを除くリスクで全国ワースト10位内である。
- 男女計のリスク保有率の中でメタボリックシンドロームリスク保有率は、全国でワースト5位、6位と高い状態が続いている。

<二次医療圏別の状況>

二次医療圏名	医療費・健診	生活習慣(参考)
水戸	腹囲、代謝、メタボリスクは最も低い(35.3%、15.6%、16.8%) 1人当たり入院医療費は低い傾向にある(45,908円)	睡眠で休養が取れている割合は高い傾向にある(65.9%)
日立	血圧、代謝、脂質、メタボリスクは最も高い(55.0%、24.0%、33.4%、20.4%) 1人当たり医療費(全診療)は最も低い(185,000円)	歩行、週2日以上運動習慣、睡眠で休養が取れている割合は最も低い(30.1%、20.1%、45.5%)
常陸太田・ひたちなか	血圧、脂質リスクは高い傾向にある(50.7%、31.6%) 1人当たり入院医療費は最も低い(43,762円)	朝食を抜くことが週に3回以上ある割合は最も低い(22.2%)
鹿行	腹囲リスクは最も高い(40.3%) 1人当たり入院医療費は高い傾向にある(54,582円)	朝食を抜く割合は高い傾向にある(26.3%)
土浦	メタボ予備軍は最も高い(14.1%) 1人当たり歯科医療費、1人当たり医療費(全診療)は高い傾向にある(21,046円、198,936円)	食べる速度が速い割合、就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある割合、朝食を抜くことが週に3回以上ある割合は最も高い(32.2%、33.9%、26.9%)
つくば	脂質リスク喫煙率は最も低い(29.6%、25.3%) 入院を除く診療における1人当たり医療費は最も高い(138,436円、21,517円、207,742円)	睡眠で休養が取れている割合は最も高い(66.8%)
取手・竜ヶ崎	血圧リスクは最も低い(46.1%) 1人当たり医療費(全診療合計)は低い傾向にある(190,833円)	歩行、週2日以上運動習慣割合は最も高い(44.4%、26.7%)
筑西・下妻	血圧リスクは高い傾向にある(53.3%) 1人当たり入院医療費は最も高い(54,614円)	食べる速度が速い割合が最も低い(28.0%)
古河・坂東	喫煙率は最も高い(32.7%) 1人当たり入院外医療費は低い傾向にある(119,240円)	毎日飲酒している割合は最も高い(29.6%)